

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

令和 8 年度 定時総会 次第

- 1 開会のことば
- 2 理事長あいさつ
- 3 表彰 10年在会表彰
- 4 市長（名誉理事長）あいさつ
- 5 来賓祝辞 守口市議会議長
- 6 議長選出 議長登壇あいさつ
- 7 資格審査報告
- 8 報告
第1号報告 令和7年度収支補正予算について
- 9 議事
第1号議案 定款の一部変更について
第2号議案 役員報酬及び費用に関する規程の一部改正について
第3号議案 令和7年度事業報告の承認について
第4号議案 令和7年度決算報告の承認及び監査報告について
- 10 報告
第2号報告 令和8年度事業計画及び収支予算について
- 11 閉会のことば

会員在会 10 年表彰者名簿

(入会日順：敬称略)

	会 員 氏 名	地 域 班	入 会 日
1	桃井 義男	庭窪東 171 班	平成 27 年 4 月 1 日
2	大井 史朗	庭窪東 051 班	平成 27 年 4 月 1 日
3	小出 澄子	三郷 061 班	平成 27 年 4 月 6 日
4	松川 典聖	三郷 081 班	平成 27 年 4 月 6 日
5	上西 忠行	守口 041 班	平成 27 年 4 月 6 日
6	中川 省二	三郷 061 班	平成 27 年 5 月 7 日
7	佐伯 セイ子	三郷 171 班	平成 27 年 5 月 20 日
8	西本 良子	庭窪東 051 班	平成 27 年 5 月 20 日
9	横井 幸男	三郷 161 班	平成 27 年 6 月 5 日
10	谷水 重信	三郷 071 班	平成 27 年 6 月 5 日
11	盛上 千恵子	庭窪東 101 班	平成 27 年 6 月 5 日
12	山本 力	三郷 041 班	平成 27 年 6 月 19 日
13	木村 憲廣	守口 041 班	平成 27 年 6 月 19 日
14	大谷 孝子	庭窪西 011 班	平成 27 年 7 月 6 日
15	伊東 正枝	三郷 111 班	平成 27 年 7 月 6 日
16	高木 しずえ	庭窪西 031 班	平成 27 年 7 月 21 日
17	馬場 七重	庭窪西 051 班	平成 27 年 7 月 21 日
18	保野 光明	三郷 091 班	平成 27 年 8 月 5 日
19	青木 信治	守口 081 班	平成 27 年 8 月 5 日
20	田中 美智子	庭窪東 061 班	平成 27 年 9 月 4 日
21	藤田 貞夫	庭窪東 141 班	平成 27 年 9 月 4 日
22	楫野 久雄	守口 061 班	平成 27 年 9 月 18 日
23	堀岡 義男	庭窪西 051 班	平成 27 年 9 月 18 日
24	坂本 綾子	守口 041 班	平成 27 年 10 月 5 日
25	小玉 琴路	三郷 081 班	平成 27 年 10 月 5 日

	会 員 氏 名	地 域 班	入 会 日
26	桑田 光子	庭窪東 161 班	平成 27 年 10 月 5 日
27	照屋 美知子	三郷 081 班	平成 27 年 10 月 5 日
28	大野 ヒロ子	三郷 201 班	平成 27 年 11 月 5 日
29	日向 美代子	守口 031 班	平成 27 年 11 月 20 日
30	清川 恒子	庭窪東 081 班	平成 27 年 11 月 20 日
31	内山 寿美恵	三郷 091 班	平成 27 年 12 月 21 日
32	飯塚 實	三郷 201 班	平成 27 年 12 月 21 日
33	春名 盛夫	庭窪東 121 班	平成 28 年 1 月 20 日
34	毛利 正人	三郷 171 班	平成 28 年 1 月 20 日
35	高坂 知行	庭窪東 121 班	平成 28 年 1 月 20 日
36	兼元 道子	庭窪西 091 班	平成 28 年 1 月 20 日
37	岸本 銃之助	庭窪東 011 班	平成 28 年 1 月 20 日
38	西谷 里美	庭窪西 061 班	平成 28 年 1 月 20 日
39	高崎 正子	三郷 201 班	平成 28 年 1 月 20 日
40	山内 美智子	守口 071 班	平成 28 年 2 月 5 日
41	浜田 利夫	三郷 101 班	平成 28 年 3 月 4 日
42	石原 總一	守口 091 班	平成 28 年 3 月 4 日
43	伊藤 栄蔵	守口 022 班	平成 28 年 3 月 4 日

メ モ

Handwriting practice lines consisting of 18 horizontal dashed lines.

第1号報告

令和7年度 収支補正予算について

定款第43条第1項の規定により、次のとおり報告する。

令和8年5月30日

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

理事長 川部 政彦

科目	当初予算額	補正予算額	補正後予算	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	365,200,000		365,200,000	
受取配分金	320,000,000		320,000,000	
受取材料費等	10,000,000		10,000,000	
受取事務費	35,200,000		35,200,000	
労働者派遣事業等受託収益	24,750,000		24,750,000	
労働者派遣事業受託収益	24,750,000		24,750,000	
職業紹介事業受託収益	50,000		50,000	
職業紹介事業受託収益	50,000		50,000	
介護保険事業収益	38,500,000		38,500,000	
介護保険報酬収益	35,000,000		35,000,000	
介護保険利用者負担金収益	3,500,000		3,500,000	
障がい者総合支援事業収益	20,600,000		20,600,000	
障がい者総合支援事業収益	18,000,000		18,000,000	
障がい者総合支援事業利用者負担金収益	100,000		100,000	
地域生活支援事業収益	2,500,000		2,500,000	
介護予防・日常生活支援総合事業収益	2,900,000		2,900,000	
介護予防・日常生活支援総合事業収益	2,600,000		2,600,000	
介護予防・日常生活支援総合事業利用者負担金収益	300,000		300,000	
受取会費	3,512,000		3,512,000	
正会員及び特別会員受取会費	3,410,000		3,410,000	
賛助会員受取会費	102,000		102,000	
受取補助金等	37,550,000		37,550,000	
受取連合交付金	18,775,000		18,775,000	
受取市補助金	18,775,000		18,775,000	
特定資産運用益	3,000		3,000	
特定資産受取利息	3,000		3,000	
雑収益	17,000		17,000	
受取利息	1,000		1,000	
雑収益	16,000		16,000	
経常収益計	493,082,000		493,082,000	
(2) 経常費用	0		0	
事業費	479,221,000	△ 882,000	478,339,000	
支払配分金	320,000,000		320,000,000	
支払材料費等	10,000,000		10,000,000	
支払報酬	41,500,000		41,500,000	
役員報酬	244,000		244,000	
給料手当	47,815,000	2,963,000	50,778,000	実績見合い
賞与引当金繰入額	2,593,000	504,000	3,097,000	次年度見込み
臨時雇賃金	11,627,000	△ 3,860,000	7,767,000	実績見合い
法定福利費	8,613,000	△ 602,000	8,011,000	実績見合い
退職給付費用	1,772,000		1,772,000	
福利厚生費	315,000	△ 15,000	300,000	
会議費	59,000		59,000	
旅費交通費	2,008,000	70,000	2,078,000	
通信運搬費	3,422,000	△ 162,000	3,260,000	実績見合い
減価償却費	592,000	14,000	606,000	
什器備品費	270,000	△ 270,000	0	実績見合い
消耗品費	1,440,000	140,000	1,580,000	事務所電話関連
修繕費	390,000		390,000	

科目	当初予算額	補正予算額	補正後予算	備考
印刷製本費	547,000	△ 100,000	447,000	
光熱水料費	1,014,000		1,014,000	
賃借料	2,770,000		2,770,000	
保険料	2,788,000		2,788,000	
諸謝金	320,000		320,000	
租税公課	10,422,000		10,422,000	
支払負担金	49,000		49,000	
委託費	7,908,000	350,000	8,258,000	パソコン保守
支払手数料	618,000		618,000	
貸倒損失	1,000	66,000	67,000	債務者死亡
支払利息	44,000	20,000	64,000	
雑費	80,000		80,000	
管理費	13,861,000	882,000	14,743,000	
役員報酬	1,282,000		1,282,000	
給料手当	6,296,000	400,000	6,696,000	実績見合い
賞与引当金繰入額	354,000	80,000	434,000	
法定福利費	1,116,000	42,000	1,158,000	実績見合い
退職給付費用	263,000		263,000	
福利厚生費	31,000	15,000	46,000	
会議費	41,000		41,000	
役員等旅費交通費	264,000		264,000	
旅費交通費	89,000		89,000	
通信運搬費	587,000		587,000	
減価償却費	52,000	3,000	55,000	
什器備品費	30,000		30,000	
消耗品費	511,000		511,000	
修繕費	10,000		10,000	
印刷製本費	91,000	△ 25,000	66,000	
光熱水料費	113,000		113,000	
賃借料	518,000		518,000	
保険料	211,000		211,000	
租税公課	488,000		488,000	
支払負担金	480,000	10,000	490,000	全シ協
委託費	908,000	300,000	1,208,000	パソコン関連
支払手数料	50,000		50,000	
貸倒損失	1,000	57,000	58,000	
支払利息	5,000		5,000	
雑費	70,000		70,000	
経常費用計	493,082,000	0	493,082,000	
当期経常増減額	0	0	0	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計				
(2)経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高	65,400,000	65,400,000	69,986,918	(R7決算確定額)
一般正味財産期末残高	65,400,000	65,400,000	69,986,918	(R7決算確定額)
Ⅱ 正味財産期末残高	65,400,000	65,400,000	69,986,918	(R7決算確定額)

メ モ

Handwriting practice lines consisting of 18 horizontal dashed lines.

第1号議案

公益社団法人守口市シルバー人材センター定款の一部変更について

定款第13条第4号の規定により、次のとおり総会の決議を求める。

令和8年5月30日

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

理事長 川部 政彦

記

1 理 由

当センターの定時総会は、毎事業年度終了後2か月以内に開催してはいますが、公益法人会計基準の見直しに伴い財務諸表作成に時間を要することが見込まれることなどから開催時期を1か月間先送りすることとし、また、当該財務諸表の名称を変更する必要があること、さらにシルバー人材センターにおける規程の例示を取り入れることなどにより、定款を変更しようとするもの。

2 内 容

別紙 「新旧対照表」 のとおり

3 施 行 日

この定款は、令和8年5月31日から施行する。

第1号議案 公益社団法人守口市シルバー人材センター定款の変更について(新旧対照表)

改正案	現行
<p>第1条から第13条まで 略 (種別及び開催)</p> <p>第14条 センターの総会は、定時総会及び臨時総会の2種類とする。</p> <p>2 定時総会は、毎事業年度終了後 3 か月以内に開催する。</p> <p>3 略</p> <p>第15条から第26条まで 略 (任期)</p> <p>第27条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 役員は、第23条第1項で定めた役員の員数が欠けた場合には、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、なお理事又は監事としての権利義務を有する。</p> <p>4及び5 略</p> <p>第28条から第33条まで 略 (開催)</p> <p>第34条 略</p> <p>(1)から(3)まで 略</p> <p>(4) 第26条第5号により、監事から理事長に招集の請求があったとき又は監事が招集したとき。</p> <p>第35条から第43条まで 略 (事業報告及び決算)</p> <p>第44条 センターの事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が事業報告書及び計算書類並びにこれらの付属明細書、財産目録を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会において承認を得るものとする。</p>	<p>第1条から第13条まで 略 (種別及び開催)</p> <p>第14条 センターの総会は、定時総会及び臨時総会の2種類とする。</p> <p>2 定時総会は、毎事業年度終了後 2 か月以内に開催する。</p> <p>3 略</p> <p>第15条から第26条まで 略 (任期)</p> <p>第27条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 役員は、第22条第1項で定めた役員の員数が欠けた場合には、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、なお理事又は監事としての権利義務を有する。</p> <p>4及び5 略</p> <p>第28条から第33条まで 略 (開催)</p> <p>第34条 略</p> <p>(1)から(3)まで 略</p> <p>(4) 第25条第5号により、監事から理事長に招集の請求があったとき又は監事が招集したとき。</p> <p>第35条から第43条まで 略 (事業報告及び決算)</p> <p>第44条 センターの事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、承認を受けなければならない。</p>

<p>(1) 事業報告</p> <p>(2) 事業報告の附属明細書</p> <p>(3) 貸借対照表</p> <p>(4) 損益計算書(正味財産増減計算書)</p> <p>(5) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書</p> <p>(6) 財産目録</p>	<p>2 前項の財産目録については、毎事業年度3か月以内に行政庁に提出しななければならない。</p>
<p>2 前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間据え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款及び正会員及び特別会員名簿について主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。</p> <p>(1) 監査報告</p> <p>(2) 理事及び監事の名簿</p> <p>(3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類</p> <p>(4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値の内重要なものを記載した書類</p>	<p>2 前項の財産目録については、毎事業年度3か月以内に行政庁に提出しななければならない。</p>
<p>3 前2項の書類は、毎事業年度の経過後3か月以内に行政庁に提出しななければならない。</p> <p>第45条 略</p> <p>(公益目的取得財産残額の算定)</p> <p>第46条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度末日における公益目的取得財産残額を算定し、第43条第2項第4号の書類に記載するものとする。</p> <p>第7章 定款の変更及び解散</p> <p>(定款の変更)</p> <p>第47条 この定款は、第48条の規定を除き、総会において、正会員及び特別会員の総数の半数以上であって、正会員及び特別会員の総数の議決権の3分の2以上の多数の議決により変更することができる。</p> <p>2及び3 略</p>	<p>3 センターは、第1項の定時総会の終了後直ちに、法令の定めるところにより、貸借対照表を公告するものとする。</p> <p>第45条 略</p> <p>(公益目的取得財産残額の算定)</p> <p>第46条 削除</p> <p>第7章 定款の変更、合併及び解散</p> <p>(定款の変更)</p> <p>第47条 この定款は、第49条の規定を除き、総会において、正会員及び特別会員の総数の半数以上であって、正会員及び特別会員の総数の議決権の3分の2以上の多数の議決により変更することができる。</p> <p>2及び3 略</p>

(合併等)

第47条の2 センターは、総会において、正会員及び特別会員の総数の半数以上であって、正会員及び特別会員の総数の議決権の3分の2以上の議決により、他の一般財団・財団法人上の法人との合併、事業の全部又は一部の譲渡及び公益目的事業の全部を廃止することができる。

2 前項の行為をしようとするときは、予めその旨を行政庁に届け出なければならぬ。

第48条 略

(公益目的取得財産残額の贈与)

第49条 センターが公益認定の取消しを受けた場合、又は合併により消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)において、公益認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、これに相当する額の財産を1か月以内に、総会の決議により、国もしくは地方公共団体又は公益認定法第5条第20号に掲げる法人に贈与するものとする。

(残余財産の処分)

第50条 センターが解散等により清算するときに有する残余財産は、総会の決議により、国もしくは地方公共団体又は公益認定法第5条第20号に掲げる法人に贈与するものとする。

第51条及び第52条 略

第52条の2 事務所には、常に次に掲げる帳簿及び書類を備えておかなければならない。

(1) 定款

(2) 会員名簿

(3) 理事及び監事の名簿

(4) 認定、許可、認可等及び登記に関する書類

(5) 定款に定める機関(理事会及び総会)の議事に関する書類

第48条 略

(公益目的取得財産残額の贈与)

第49条 センターが公益認定の取消しを受けた場合、又は合併により消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)において、公益認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、これに相当する額の財産を1か月以内に、総会の決議により、守口市に贈与するものとする。

(残余財産の処分)

第50条 センターが解散等により清算するときに有する残余財産は、総会の決議により、守口市に贈与するものとする。

第51条及び第52条 略

(6) 財産目録
(7) 役員報酬等の規程
(8) 事業計画書及び収支予算書
(9) 事業報告書及び計算書類等
(10) 監査報告書
(11) その他法令で定める帳簿及び書類
2 前項各号の帳簿及び書類等の閲覧については、法令の定めによるほか、別に定める情報公開規程によるものとする。
 第53条 略
第11章 情報公開等
(情報公開等)
第54条 センターは、公益目的事業の質の向上を図るため、運営体制の充実を図るとともに、財務に関する情報の開示その他の運営における透明性の向上を図るものとする。
 第12章 雑則
 (委任)
第55条 この定款の施行について必要な事項は、理事会の決議により、別に定める。
 以下 略
 附則
 この定款は、令和8年5月31日から施行する。

第53条 略

第11章 雑則

(委任)

第54条 この定款の施行について必要な事項は、理事会の決議により、別に定める。
 以下 略

第2号議案

公益社団法人守口市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規 程の一部改正について

定款第13条第2号の規定により、次のとおり総会の決議を求める。

令和8年5月30日

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

理事長 川部 政彦

記

1 理 由

定款第13条第2号の規定に基づき、役員の報酬等の額の決定又は支給
基準について総会の決議が必要なため

2 内 容

別紙 新旧対照表のとおり

3 施 行 日

令和8年6月1日

第2号議案

役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正について (新旧対照表)

改正案	現 行
第1条及び第2条 略 (報酬等の支給)	第1条及び第2条 略 (報酬等の支給)
第3条 略	第3条 略
2 理事長及び副理事長には、職務の執行状況により、 <u>月額8万円</u> の範囲内の金額を理事会の承認を得て支給する。	2 理事長及び副理事長には、職務の執行状況により、 <u>月額5万円</u> の範囲内の金額を理事会の承認を得て支給する。
3 非常勤役員には、職務執行1日につき日当として <u>3,000円</u> を支給する。	3 非常勤役員には、職務執行1日につき日当として <u>2,000円</u> を支給する。
4 略	4 略
5 略	5 略
6 略	6 略
7 略	7 略
以下 略	以下 略
附 則 この規程は、令和8年6月1日から施行する。	

第3号議案

令和7年度 事業報告の承認について

定款第13条第5号の規定により、次のとおり総会の決議を求める。

令和8年5月30日

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

理事長 川部 政彦

記

1. 理由

定款第13条第5号の規定に基づき、各事業年度の事業報告の承認について総会の決議が必要なため

2. 内容

別紙 令和7年度事業報告のとおり

第3号議案

令和7年度事業報告

I 事業概要

1 はじめに

我が国においては、円安の影響や原材料費の高騰を背景とした断続的な物価上昇が続いています。これに対し、一定の賃金引上げの動きは見られるものの、実質賃金の伸びが物価上昇に十分追いついていないと言え、生活実感を伴う景気回復には至っていないのが現状であり、豊かさを実感できる生活の実現には繋がっていないものと考えています。

一方、社会情勢に目を転じれば、生産年齢人口の減少と少子高齢化が加速し、あらゆる産業において人手不足が常態化しています。

こうした中、高齢者が長年培ってきた豊富な経験と技能を次世代へ継承し、生涯現役として社会に参画できる環境整備を目指し、地域の多様なニーズに応え、地域社会を支えるインフラとして、シルバー人材センターの果たす役割の重要性は一層大きなものになると考えています。

センターの状況は、適正就業の観点から積極的に取り組んでまいりました派遣事業が契約件数及び金額ともに前年度を上回ったことに加え、請負事業の契約金額におきましても、公共受注に係る受注が増えたことなどにより、前年度の数字を上回りました。

これらにより、全体で令和7年度の受注金額は約5億8,521万円と、前年度と比較して約1,467万円の増となりました。会員数については、前年度から31名減少し、1,080人となりました。

2 会員について

入会者は、182人（男性95人 女性87人）であり、昨年度の入会者162人（男性90人 女性72人）との比較では、20人の増となりました。

入会された方の平均年齢は、令和7年度は男性が73.1歳、女性が70.7歳で、ともに、昨年度の平均年齢を下回りました。会員の平均年齢は、前年度と同じ75.5歳となりました。

退会者は、213人（男性132人 女性81人）であり、昨年度の退会者151人を上回り、年度末会員数は、前年度より31人減の1,080人となりました。

賛助会員数は、個人が8人（男性4人 女性4人）、団体が19団体となりました。

<別表3・4>

3 就業について

請負事業の受注金額の合計は、約3億8,261万円となり、前年度から1,075万円の増となりました。

内訳として、公共からの仕事は、昨年引き続き、参議院議員通常選挙に係る受注に加え、衆議院議員通常選挙及び大阪府知事選挙に係る受注が増えたことなどにより、約1190万円の増となりました。

また、一般家庭からの仕事は、介護保険事業の実績が前年度実績を下回ったことなどにより、約110万円の減となりました。

事業所関係の仕事は、新規受注の獲得に注力した一方、既存契約の満了や派遣事業への切り替えが重なり、全体としての受注規模は前年度と同水準に留まりました。

一方、労働者派遣事業の契約金額は、既存受注の契約終了があったものの、新規受注の獲得などにより、約2億260万円となり、前年度から約391万円の増となりました。

請負事業と派遣事業を合わせた実績では、約5億8,521万円となり、前年度と比較し、約1,467万円の増となりました。

II 公益目的別事業報告

1 就業開拓提供事業

請負契約の年間就業率は、令和7年度は66.9%と前年度と比べ約1.2ポイント減少しました。

就業情報については、事務局に配架している公開受注簿及びホームページでのリアルタイム公開に加え、センターの公式LINEアカウントで掲載するなど、情報提供のツールの拡充に努めたとともに、ワークシェアリングも推進し、公平な就業機会の提供に努めました。

(1) 就業機会の確保と拡大

① 役員等による市役所訪問

センター役員等が、市情報を収集した上で定期的に市役所を訪問し、公共関係の新たな就業機会の獲得に努めました。

② 営業開拓担当による事業所訪問

営業開拓担当を一名配置し、市内事業所を訪問し、新たな就業機会の開拓に努め、新規の受注が13件増加しました。

③ 就業訪問員による個人家庭訪問

4人の就業訪問員が、仕事を受けた個人家庭を訪問し、仕事の出来栄等 의견聴取を行うとともに、新たな仕事についての需要を調査しました。これらを毎

月の訪問員会議で意見交換するなど情報を集約の上、各職群にフィードバックし、クレームの減少、仕事の質・サービスの向上に努めるとともに新たな仕事の受注に努めました。

④ 各種団体の広報誌によるPR

- ・守口市の広報「広報もりぐち」に会員募集の広告を掲載しました。
- ・社会福祉協議会の会報「社協もりぐち」に会員募集の広告を掲載しました。
- ・守口市老人クラブ連合会の会報に訪問介護保険事業の広告を掲載しました。
- ・センターのオリジナルパンフレットの配布PR活動を行いました。
- ・センターのPR用オリジナルポスターおよびパンフレットのデザインをリニューアルし、市内コミュニティセンター等の公共施設や賛助会員に配架を依頼し、会員宅等にも掲示しました。

⑤ 職群の活性化

- ・植木班が、知識・技能向上を目的とする植木剪定講習会に参加しました。
- ・園芸班が、自ら育てた野菜の販売をしました。また、センターの駐車場で常設の施設において花等の販売を行いました。
- ・ものづくり班が、センターの玄関にある販売コーナーや事務所前に設置したテントで手作り品の販売を行いました。
- ・職域委員会の班長が、各就業内容や活動内容について説明する仕事グループ別事業内容説明会を行いました。
- ・初めての試みとして、地域班長及び理事が、出張入会説明会に参加しました。

⑥ 適正就業の推進

請負契約に不向きな発注は、労働者派遣事業で対応し、多様な仕事を受注するとともに、ワークシェアリングを実施するなど、一人でも多くの会員が就業できるように努めました。

<別表5・6>

(2) 会員確保

- ① 入会説明会を毎月2回実施しました。
- ② センターでの入会説明会に加え、出張入会説明会を北部エリアコミュニティセンターと東部エリアコミュニティセンターの2か所で各1回ずつ、延べ2回実施しました。
- ③ インターネット上で、何時でも入会説明会を受講できるシステムを導入し、入会説明会の手続きの簡素化を図りました。
- ④ 各種団体の広報誌に会員募集のPRを実施しました。
- ⑤ センターのホームページやLINEで常時、会員募集に係る情報を掲載し、会員拡大に関する新たな手法を取り入れてのPRに努めました。

<入会説明会と入会者数>

月 日	男性	女性	計	月 日	男性	女性	計
4月4日	6人	1人	7人	4月21日	5人	11人	16人
5月7日	4人	3人	7人	5月20日	2人	5人	7人
6月5日	9人	4人	13人	6月20日	4人	2人	6人
7月4日	1人	2人	3人	7月22日	5人	1人	6人
8月5日	2人	3人	5人	8月20日	3人	4人	7人
9月5日	6人	4人	10人	9月19日	0人	2人	2人
10月6日	6人	9人	15人	10月20日	5人	3人	8人
11月5日	2人	4人	6人	11月20日	6人	3人	9人
12月5日	3人	5人	8人	12月19日	4人	0人	4人
1月5日	1人	3人	4人	1月20日	7人	5人	12人
2月5日	5人	3人	8人	2月20日	4人	2人	6人
3月5日	1人	3人	4人	3月19日	4人	2人	6人
出張2月13日	0人	1人	1人	出張3月13日	0人	2人	2人
				合 計	95人	87人	182人

2 普及啓発事業

シルバー人材センターの事業を市民に知っていただき、理解を深めていただくため、普及啓発活動を推進しました。

- ① 各種団体の広報誌に広告を掲載し、センター事業の普及啓発に努めました。
- ② 役員等による公共の仕事の開拓とともに、営業開拓担当者が市内事業所を、就業訪問員が個人家庭を訪問し、新たな就業機会の確保とともにセンター事業の普及啓発に努めました。
- ③ センターのホームページをフル活用し、適宜、内容を更新することにより、より新しい就業情報や様々な活動等を情報発信しました。
- ④ センターのLINEを開始し、ホームページと同様の機能を持たせるとともに、配分金明細書を何時でもどこでも簡単に閲覧できるシステムを構築しました。
- ⑤ センターの会報「ふれあい」を、会員、公共機関、各種団体に配布して普及啓発に努めました。
- ⑥ 11月の第3土曜日にシルバー人材センター事業普及啓発促進月間の事業としてシルバーフェアを実施しました。各コーナーでは、創意と工夫を凝らしながら、賑やかに営まれるなど、普及啓発に努めました。

また、フェア開催に際し、オリジナルポスターを作成・活用し、地域班長等の掲示協力もいただきながら、イベントの周知とセンターの啓発を行いました。

- ⑦ 理事等が大日イオン前でオリジナルのパンフレットを配布するなどの街頭啓発

活動を実施しました。

- ⑧ 理事等が大日イオンでハローワーク門真との共同企画による就業相談イベントを実施しました。

3 補助事業及び補助終了事業

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

人手不足分野や現役世代を支える分野に対して、円滑に会員の就業を提供できるよう事業コーディネーターを配置し、現役世代をシルバー会員がサポートする事業に取り組みました。

- ① コーディネーターが、求人誌やハローワークなどから情報を収集し、求人している企業を訪問し、労働者派遣事業の新たな就業先の開拓を行いました。
- ② 人手不足分野や育児・介護分野の労働者派遣事業を担う会員の確保に努めました。
- ③ 現役世代が就業しにくい時間帯に会員の就業を提供できるよう就業先の開拓と会員の確保に努めました。

(2) 補助終了事業

補助が終了した企画提案事業を継続実施し、会員の就業機会拡大と社会参加を促進しました。

また、デジタル利用促進事業を継続実施し、会員へのデジタル環境の活用支援を行い、もって、センターの事務処理の効率化・簡素化を通じて、センターの安定的な運営を図るための取り組みとして、タブレット型端末を配置するとともに、会員向けの研修を行い、操作手順や効果等を学んでいただくなど、デジタル化の活用の普及促進を図りました。

教室	場所	延参加人数
パソコン入門講座	南部コミュニティセンター他	145名
英会話教室	南部コミュニティセンター他	63名
着付教室	守口市シルバー人材センター	82名

4 研修・講習事業

会員対象の研修・講習会

植木剪定講習会

講習内容	開催日	人数
松の揉上げ講習会	6月23日・24日	2名
松の揉上げ講習会	3月18日・19日	延べ39名

安全講習会

講習内容	開催日	人数
交通安全講習会	8月22日・27日	延べ42名
就業における安全講習等	3月6日	71名

パソコン・スマホ相談会

講習内容	開催日	人数
スマホ・タブレット教室	月2回	延べ58名

5 相談事業

就業相談会

理事及び常任相談役が相談員となり、主として前月入会された会員の就業希望等を聴き取り、就業機会提供に寄与しました。12回開催し、67人が参加されました。

実施月	参加者	実施月	参加者	実施月	参加者
4月	4人	8月	2人	12月	5人
5月	8人	9月	7人	1月	3人
6月	6人	10月	8人	2月	8人
7月	4人	11月	7人	3月	5人

6 安全就業推進事業

- ① マンション清掃の一人職場を中心に巡回し、安全就業の呼びかけを行いました。

<令和7年度事故発生状況>

区分	傷害事故	賠償事故	合計
就業中	0件	2件	2件
就業途上	1件	0件	0件
計	1件	2件	3件

- ② 事務局便りに安全標語や熱中症予防に関する情報を掲載しました。また、安全標語については配分金明細書やセンターのホームページ、LINEにも掲載し、安全就業を呼びかけました。

- ③ 入会説明会において、安全心得の説明を行い、安全就業についての周知徹底を行いました。

7 訪問介護事業等

介護保険法に基づく訪問介護事業、障がい者総合支援事業とともに、平成 29 年度から開始された介護予防・日常生活支援総合事業を行いました。

訪問介護事業全体の実績としては前年度を下回り、介護予防・日常生活支援総合事業についても、前年度比 16%減の 442 万円と減少しました。

＜別表 7・8・9＞

8 有料職業紹介事業及び労働者派遣事業

有料職業紹介事業は、申し込みがなく実績はありませんでした。　　＜別表 11＞

労働者派遣事業は、福祉施設の運転送迎業務等の契約が増加したことにより、実績の増加となりました。

＜派遣事業実績＞

年度	契約件数	契約金額	就業延人員
平成 28 年度	54 件	53,492,881 円	14,378 人日
平成 29 年度	91 件	138,137,314 円	31,327 人日
平成 30 年度	119 件	161,171,035 円	35,252 人日
令和元年度	130 件	180,782,180 円	39,079 人日
令和 2 年度	144 件	174,689,941 円	38,686 人日
令和 3 年度	141 件	169,667,523 円	37,154 人日
令和 4 年度	136 件	183,070,592 円	38,515 人日
令和 5 年度	167 件	197,535,660 円	40,626 人日
令和 6 年度	231 件	198,689,506 円	39,288 人日
令和 7 年度	251 件	202,600,963 円	37,619 人日

Ⅲ 法人の運営について

1 理事会・監事会

法人の健全な運営の推進や、業務の適正かつ効率的な遂行に資するため、理事会を 7 回、監事会を 4 回、理事の事業部会を 12 回、理事の福利厚生部会を 6 回開催しました。

また、公益社団法人として地域社会を支える事業を力強く推進するため、外部理事として、福祉分野に知見がある方にご就任いただきました。併せて、適正かつ透明性の高い法人運営を確保するため、外部監事として、財務・会計の専門的知見を有する方 2 名にご就任いただき、ガバナンス体制を構築し、コンプライアンスを遵守します。

2 各種委員会

各種委員会や、職群班会議を開催し、法令遵守の意識の向上や情報共有を図りました。

(1) 地区委員会

地区班長の役割について周知し、デジタル化に伴う今後の地域班長の役割について検討しました。

また、地区別懇談会の自主開催を各ブロック長等に依頼し、各ブロック長及びシルバー会員主導のもと地区別懇談会（3ブロック）が開催されました。

(2) 職域委員会・啓発イベント実行委員会

職域委員会並びに啓発イベント実行委員会を開催し、センターの最大の啓発イベントである「シルバーフェア」の開催に向けた検討及び当日の事業運営を行いました。

(3) 広報委員会

会報「ふれあい」70・71号を発行し、シルバー事業と会員の幅広い活動について周知しました。

(4) 安全・適正就業推進委員会

令和6年度及び令和7年度の事故の概要を報告し、その原因等を分析するとともに、再発防止策を検討しました。

(5) 女性部運営委員会

女性会員の就業機会拡大と女性会員拡大を目指し、「MORIHIMEサロン」や「MORIHIMEカフェ」の定期開催、守口市民まつりでの企画・出店や、シルバーフェアにおけるフリーマーケットの実施など、女性目線での活動をこれまで以上に実践しました。

3 研修

(1) 役員合同研修会

令和8年度から施行される自転車の交通反則通告制度の導入等のルール変更に向け、役員に理解を深めていただくために「自転車ルールの再学習」をテーマに研修会を実施しました。

(2) スマートフォン体験セミナー

防災情報の確認や災害時におけるLINEでの連絡方法のほか、体操や脳のトレーニングといったアプリの活用方法について幅広く学ぶ「スマートフォン体験セミナー」を開催しました。

4 センターが加入する各種団体との交流

- (1) 公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会(以下、「全シ協」という。)

全シ協は、シルバー人材センターの健全な発展並びに定年退職者、その他の高年齢退職者の能力の積極的な活用を促進するための全国唯一の団体として厚生労働大臣の指定を受けた組織です。定時総会は東京都千代田区の日本教育会館一ツ橋ホールで開催され、常務理事が出席しました。

- (2) 近畿シルバー人材センター連絡協議会(以下、「近シ協」という。)

近シ協は、大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・三重県・滋賀県・和歌山県の2府5県における都道府県シルバー人材センター連合で構成された組織です。定期総会は滋賀県草津市で開催され、理事長、副理事長、常務理事が出席しました。

- (3) 公益社団法人 大阪府シルバー人材センター協議会(以下、「大シ協」という。)

大シ協は、都道府県シルバー人材センター連合の一つであり、大阪府内におけるシルバー人材センター事業の効果的な運営と発展を図ることを目的としている組織です。定期総会は大阪市内で開催され、理事長、副理事長、常務理事が出席しました。当センターも大シ協守口市事務所として、労働者派遣事業・有料職業紹介事業を行っています。シルバー人材センターを適正に運営するために、派遣担当者会議、経理実務担当者会議に役・職員が出席しました。

- (4) 公益社団法人 大阪府シルバー人材センター協議会 河北地区ブロック(以下、「河北ブロック」という。)

河北ブロックは、大阪市、守口市、門真市、寝屋川市、枚方市、交野市、四条畷市、大東市で構成されるブロックであり、大阪府内でも比較的似た環境を持つため、シルバー人材センター運営における具体的な課題について議論しています。令和7年度は四條畷市が幹事市であり、理事長・事務局長会議1回、事務局長会議4回、事務担当者会議5回、経理担当者会議1回、派遣担当者会議2回、安全就業推進員会議2回、職員情報交換会1回、事務職員IT研修会1回、植木剪定担当者会議1回が開催され、それぞれ役・職員が出席しました。

また、梅田スカイビルにて河北ブロック情報交換会が開催され、当センターの若手職員がプレゼンテーション大会に登壇いたしました。日頃の業務改善や新たなデジタル化取り組みについて、熱意ある提案を行い、高い評価を収めました。

IV ボランティア活動

- ・認定こども園の要請により、クリスマス会にサンタ役の会員を派遣しました。
- ・初めての試みとして、8月に「シルバー夏祭り」を開催し、金魚すくいやヨーヨー釣りなどの催しを実施し、地域の子どもたちやご家族との交流を行いました。地域住民との貴重な接点となった本活動は、次年度以降も継続して実施し、センターの認知度向上に努めてまいります。

V デジタル化の推進

時代の潮流に乗り、会員、発注者から魅力あるセンターとして認識していただき、「誰からも便利になった」と思われるよう、センターのデジタル化を推進しています。

1 入会希望者・会員

- ① デジタルツールを最大に活用し、魅力あるセンターへの取り組みを発信することで、新規入会者の増加を目指しています。
- ② デジタル化によって、会員が求める情報（就業機会や就業実績）に容易にアクセスできる環境を整え、会員目線でより便利な就業環境を目指しています。
- ③ デジタル化に伴う利便性の向上を、より多くの会員が享受できるようにするため、説明会や講習会を実施するなど、サポート体制の充実を図っています。
- ④ センターのホームページを随時機能拡張し、会員並びに入会希望者への情報提供を充実しました。
- ⑤ 事務局はデジタル化の推進に当たっては、会員のサポート体制の充実に努め、今後とも取り組んでいきます。

<スマートフォン体験セミナー>

回数	日付	参加者	回数	日付	参加者
1回目	12月11日 (午前)	12人	2回目	12月11日 (午後)	7人

2 発注者（お客様）

- ① デジタルツールを活用し、発注者のニーズ等の把握に努め、より良いサービスの提供を目指します。
- ② ホームページの充実により、センターの存在や利用について啓発を促進し、新たな発注者にとっても、利用しやすいセンターを目指します。

VI その他

・福利厚生部が、会員を対象とし、5月に「大阪再発見ハイキング」、11月に「京都御所の紅葉と秋の特別公開見学」、3月に「京街道ハイキング」の計3回実施しました。

1月に『研修会並びに新年会』を開催しました。研修会では、「守口市シルバー人材センターのあゆみ」をテーマに、センターの歴史やこれまでの歩みを振り返る研修を実施しました。

別表 1	令和7年度	事業実績の概要
別表 2		事業実績の推移(令和3年度～令和7年度)
別表 3	令和7年度	会員状況
別表 4	令和7年度	年齢・男女別会員数及び就業状況
別表 5	令和6・7年度	月別事業実績比較表
別表 6	令和7年度	月別事業実績表
別表 7	令和7年度	介護保険事業実績
別表 8	令和7年度	介護予防・日常生活支援総合事業実績
別表 9	令和7年度	障がい者総合支援事業実績
別表 10	令和7年度	職群別有料職業紹介事業実績
別表 11	令和7年度	職群別労働者派遣事業実績
別表 12	令和7年度	会議等の開催状況(主なもの)

事業報告附属明細書

記載事項がないため、附属明細書は省略している。

別表 1

令和7年度 事業実績の概要

会 員 数 年度末 男 600人 女 480人 計 1,080人

就 業 状 況	請 負	派 遣
年間就業実人員	723 人	239 人
年間就業率	66.9%	22.1%
年間就業延人員	88,119 人	37,619 人
1日平均就業人員	344.2 人	146.9 人

配 分 金 状 況	請 負	派 遣
1人月平均額	49,983 円	79,079 円
1人年平均額	529,210 円	726,168 円

契 約 状 況

請 負		公 共	民 間	合 計
受注件数		338 件	2,400 件	2,738 件
受注金額		102,427 千円	280,192 千円	382,619 千円
内	配分金	70,859 千円	235,588 千円	306,448 千円
	事務費	22,134 千円	39,782 千円	61,917 千円
訳	材料費等	9,433 千円	4,821 千円	14,254 千円
公民金額比		26.8%	73.2%	100%

派 遣		公 共	民 間	合 計
契約件数		0 件	251 件	251 件
契約金額		0千円	202,601 千円	202,601 千円
内	賃 金	0千円	160,924 千円	160,924 千円
	手数料	0千円	41,677 千円	41,677 千円
公民金額比		0.0%	100.0%	100%

別表 2

事業実績の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
--	-------	-------	-------	-------	-------

会員数

男性	人	667	667	633	637	600
女性	人	472	466	467	474	480
合計	人	1,139	1,133	1,100	1,111	1,080
平均年齢	歳	74.2	74.4	75.0	75.5	75.4

就業状況（請負）

年間就業実人員	人	870	852	812	757	723
年間就業率	%	76.4	75.2	73.8	68.1	66.9
年間就業延人員	人日	112,788	104,888	99,130	93,681	88,119

契約状況（請負）

受注件数	件	3,451	3,224	3,227	2,993	2,738
受注金額	千円	400,390	397,355	386,243	371,859	382,618
公共金額比	%	17.0	21.9	21.6	24.3	26.7

労働者派遣実績

派遣件数	件	141	136	167	231	251
年間就業実人員	人	281	279	272	266	239
内派遣のみ就業実人員		197	196	188	195	202
契約金額	千円	169,667	183,070	197,535	198,689	202,600
就業延人員	人日	37,154	39,670	40,626	39,288	37,619

請負・派遣合計実績

年間就業実人員	人	1,067	1,048	1,000	952	925
年間就業率	%	93.7	92.5	91.1	85.6	85.6
受注・派遣件数	件	3,592	3,360	3,394	3,224	2,989
受注・契約金額計	千円	570,057	580,426	583,779	570,549	585,219
就業延人員	日	149,942	144,558	138,593	132,969	125,738

別表 3 令和7年度 会員状況

1 会員数 (令和8年3月31日現在)

	R7.3.31	R7.4.1~R8.3.31		R8.3.31
		入会者	退会者	
男性	637	95	132	600
女性	474	87	81	480
合計	1,111	182	213	1,080

(1) 月別入退会者数

	入会者			退会者			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	11	12	23	6	1	7	5	11	16
5月	6	8	14	7	6	13	△1	2	1
6月	13	6	19	3	2	5	10	4	14
7月	6	3	9	1	1	2	5	2	7
8月	5	7	12	1	1	2	4	6	10
9月	6	6	12	13	5	18	△7	1	△6
10月	11	12	23	1	0	1	10	12	22
11月	8	7	15	7	3	10	1	4	5
12月	7	5	12	2	3	5	5	2	7
1月	8	8	16	1	4	5	7	4	11
2月	9	6	15	14	11	25	△5	△5	△10
3月	5	7	12	76	44	120	△71	△37	△108
合計	95	87	182	132	81	213	△37	6	△31

(2) 入会理由

理由	男性	女性	計	割合
生きがい、社会参加	21	18	39	21.4%
仲間づくり	0	4	4	2.2%
時間的余裕	15	18	33	18.1%
健康維持・増進	31	21	52	28.6%
経済的理由	27	23	50	27.5%
その他	1	3	4	2.2%
計	95	87	182	100.0%

(3) 入会経路

経路	男性	女性	計	割合
公共機関	18	17	35	19.2%
会員知人	24	41	65	35.7%
マスコミ	3	2	5	2.7%
当センターの広報資料	34	18	52	28.6%
その他	16	9	25	13.7%
計	95	87	182	100.0%

(4) 退会理由

理由	男性	女性	計	割合
病気	48	27	75	35.2%
シルバーを通じて就職	1	1	2	0.9%
その他で就職	10	4	14	6.6%
死亡	6	2	8	3.8%
転居	3	4	7	3.3%
希望する仕事なし	15	17	32	15.0%
提供機会なし	2	2	4	1.9%
家庭の事情	8	8	16	7.5%
会費未納	24	6	30	14.1%
加齢	13	7	20	9.4%
他団体へ加入	0	0	0	0.0%
センターの運営に対する不満	0	0	0	0.0%
その他	1	1	2	0.9%
未回答	1	2	3	1.4%
計	132	81	213	100.0%

(5) 年齢別入会者

		～64	～69	～74	～79	80以上	合計
男性	人数	5	27	26	22	15	95
	割合	5.3%	28.4%	27.4%	23.2%	15.8%	100.0%
女性	人数	16	25	25	18	3	87
	割合	18.4%	28.7%	28.7%	20.7%	3.4%	100.0%
計	人数	21	52	51	40	18	182
	割合	11.5%	28.6%	28.0%	22.0%	9.9%	100.0%

(6) 年齢別退会者

		～64	～69	～74	～79	80以上	合計
男性	人数	2	11	26	44	49	132
	割合	1.5%	8.3%	19.7%	33.3%	37.1%	100.0%
女性	人数	2	12	14	29	24	81
	割合	2.5%	14.8%	17.3%	35.8%	29.6%	100.0%
計	人数	4	23	40	73	73	213
	割合	1.9%	10.8%	18.8%	34.3%	34.3%	100.0%

別表 4

令和7年度 年齢・男女別会員数及び就業状況

令和8年3月31日現在（労働者派遣事業を除く）

$$\text{就業率} = \frac{\text{a 就業実人員}}{\text{A 年度末会員数}} \times 100 = 66.9\%$$

$$\frac{\text{b}}{\text{B}} \times 100 = 64.8\%$$

$$\frac{\text{c}}{\text{C}} \times 100 = 69.6\%$$

(全体就業率) (男性就業率) (女性就業率)

会 員 数					就業会員数				
年 齢	男	女	計	摘 要	年 齢	男	女	計	摘 要
60	2人	1人	3人	年齢別数 総数 ×100 3.7 % 40人	60	0人	0人	0人	年齢別数 a ×100 2.9 % 21人
61	1	2	3		61	0	1	1	
62	4	9	13		62	3	7	10	
63	4	9	13		63	2	5	7	
64	1	7	8		64	0	3	3	
65	10	12	22	13.8 % 149人	65	4	8	12	10.9 % 79人
66	9	11	20		66	4	3	7	
67	18	13	31		67	10	5	15	
68	23	15	38		68	15	8	23	
69	18	20	38		69	8	14	22	
70	23	16	39	26.7 % 288人	70	15	8	23	22.8 % 165人
71	33	22	55		71	13	11	24	
72	31	31	62		72	17	21	38	
73	33	30	63		73	16	24	40	
74	35	34	69		74	20	20	40	
75	32	39	71	35.1 % 379人	75	23	27	50	38.2 % 276人
76	44	27	71		76	23	22	45	
77	51	35	86		77	38	29	67	
78	52	35	87		78	36	29	65	
79	37	27	64		79	30	19	49	
80	19	12	31	20.7 %	80	11	9	20	25.2 %
81歳以上	120	73	193	224人	81歳以上	101	61	162	182人
計	B 600人	C 480人	A 1,080人	100 %	計	b 389人	c 334人	a 723人	100 %
平均年齢	75.8才	74.9才	75.5才		平均年齢	76.1才	75.1才	75.6才	

別表 5 令和6・7年度 月別事業実績比較表

(介護保険事業含む)

月別	6年 受注件数	7年 受注件数	前年度比	6年 契約金額	7年 契約金額	前年度比
4月	808	731	90.5%	43,792,618	41,945,578	95.8%
5月	245	205	83.7%	44,600,119	43,861,963	98.3%
6月	269	231	85.9%	51,699,405	47,577,589	92.0%
7月	260	202	77.7%	49,469,145	53,764,165	108.7%
8月	131	147	112.2%	44,661,007	43,236,830	96.8%
9月	283	220	77.7%	47,489,094	47,345,727	99.7%
10月	349	415	118.9%	59,898,447	49,814,804	83.2%
11月	266	212	79.7%	50,352,773	48,762,805	96.8%
12月	237	213	89.9%	48,621,494	49,676,185	102.2%
1月	157	162	103.2%	41,814,715	45,336,327	108.4%
2月	118	129	109.3%	43,064,300	51,708,618	120.1%
3月	101	122	120.8%	45,086,288	62,189,302	137.9%
合計	3,224	2,989	92.7%	570,549,405	585,219,893	102.6%
平均	269	249	276	47,545,784	48,768,324	48,096,991

別表 6 令和7年度 月別事業実績表 (介護保険事業等除く)

令和7年度		就業日数							
職群	区分 公・民別	就業延人員 (人日)			受注件数 (件)			配分金	
		請負	派遣	計	請負	派遣	計		
4月	公共	748	0	748	21	0	21	3,157,641	
	民間	5,930	3,144	9,074	687	23	710	15,996,626	
	計	6,678	3,144	9,822	708	23	731	19,154,267	
5月	公共	749	0	749	7	0	7	3,645,147	
	民間	6,467	2,993	9,460	198	0	198	17,714,919	
	計	7,216	2,993	10,209	205	0	205	21,360,066	
6月	公共	1,271	0	1,271	43	0	43	5,905,186	
	民間	6,107	3,372	9,479	187	1	188	17,650,867	
	計	7,378	3,372	10,750	230	1	231	23,556,053	
7月	公共	1,517	0	1,517	46	0	46	10,120,362	
	民間	6,136	3,181	9,317	148	8	156	17,637,371	
	計	7,653	3,181	10,834	194	8	202	27,757,733	
8月	公共	1,385	0	1,385	43	0	43	6,212,485	
	民間	5,842	2,875	8,717	101	3	104	15,016,246	
	計	7,227	2,875	10,102	144	3	147	21,228,731	
9月	公共	1,394	0	1,394	35	0	35	5,941,047	
	民間	6,225	3,180	9,405	141	44	185	17,089,204	
	計	7,619	3,180	10,799	176	44	220	23,030,251	
10月	公共	1,164	0	1,164	37	0	37	5,455,673	
	民間	6,817	3,254	10,071	227	151	378	19,512,989	
	計	7,981	3,254	11,235	264	151	415	24,968,662	
11月	公共	1,023	0	1,023	21	0	21	4,735,428	
	民間	6,253	3,156	9,409	191	0	191	18,943,065	
	計	7,276	3,156	10,432	212	0	212	23,678,493	
12月	公共	1,087	0	1,087	44	0	44	5,318,694	
	民間	6,138	3,205	9,343	164	5	169	18,701,941	
	計	7,225	3,205	10,430	208	5	213	24,020,635	
1月	公共	902	0	902	9	0	9	5,353,883	
	民間	5,818	2,885	8,703	149	4	153	16,503,220	
	計	6,720	2,885	9,605	158	4	162	21,857,103	
2月	公共	2,391	0	2,391	17	0	17	10,590,218	
	民間	5,569	3,166	8,735	109	3	112	16,230,147	
	計	7,960	3,166	11,126	126	3	129	26,820,365	
3月	公共	829	0	829	15	0	15	4,423,554	
	民間	5,612	3,208	8,820	98	9	107	15,899,321	
	計	6,441	3,208	9,649	113	9	122	20,322,875	
合計	公共	14,460	0	14,460	338	0	338	70,859,318	
	民間	72,914	37,619	110,533	2,400	251	2,651	206,895,916	
	計	87,374	37,619	124,993	2,738	251	2,989	277,755,234	
1ヶ月平均		7,281	3,135	10,416	228	21	249	23,146,270	

契 約 金 額						
請 負			派 遣			合 計
事務費	材料費等	小計	会員賃金	手数料等	小計	
316,565	70,710	3,544,916	0	0	0	3,544,916
1,593,492	177,657	17,767,775	13,335,816	3,103,915	16,439,731	34,207,506
1,910,057	248,367	21,312,691	13,335,816	3,103,915	16,439,731	37,752,422
370,656	134,132	4,149,935	0	0	0	4,449,099
1,789,710	312,382	19,817,011	12,441,595	3,211,706	15,653,301	35,470,312
2,160,366	446,514	23,966,946	12,441,595	3,211,706	15,653,301	39,620,247
636,875	457,589	6,999,650	0	0	0	6,999,650
1,812,202	315,735	19,778,804	14,036,640	3,110,037	17,146,677	36,925,481
2,449,077	773,324	26,778,454	14,036,640	3,110,037	17,146,677	43,925,131
1,026,404	3,117,874	14,264,640	0	0	0	14,264,640
1,775,057	259,392	19,671,820	13,074,050	3,310,707	16,384,757	36,056,577
2,801,461	3,377,266	33,936,460	13,074,050	3,310,707	16,384,757	50,321,217
635,607	395,384	7,243,476	0	0	0	7,243,476
1,502,140	175,249	16,693,635	12,175,615	2,829,174	15,004,789	31,698,424
2,137,747	570,633	23,937,111	12,175,615	2,829,174	15,004,789	38,941,900
1,670,321	380,583	7,991,951	0	0	0	7,991,951
1,712,440	263,486	19,065,130	13,230,355	3,140,926	16,371,281	35,436,411
3,382,761	644,069	27,057,081	13,230,355	3,140,926	16,371,281	43,428,362
654,579	236,514	6,346,766	0	0	0	6,346,766
2,187,928	421,772	22,122,689	13,768,836	3,741,310	17,510,146	39,632,835
2,842,507	658,286	28,469,455	13,768,836	3,741,310	17,510,146	45,979,601
576,795	196,921	5,509,144	0	0	0	5,509,144
2,280,491	357,253	21,580,809	13,947,366	3,938,780	17,886,146	39,466,955
2,857,286	554,174	27,089,953	13,947,366	3,938,780	17,886,146	44,976,099
689,992	633,846	6,642,532	0	0	0	6,642,532
2,253,997	305,051	21,260,989	13,970,996	3,920,220	17,891,216	39,152,205
2,943,989	938,897	27,903,521	13,970,996	3,920,220	17,891,216	45,794,737
617,828	769,081	6,740,792	0	0	0	6,740,792
1,970,309	308,493	18,782,022	12,694,427	3,606,788	16,301,215	33,704,734
2,588,137	1,077,574	25,522,814	12,694,427	3,606,788	16,301,215	41,824,029
1,266,792	478,003	12,335,013	0	0	0	12,335,013
1,934,141	268,884	18,433,172	13,817,528	3,794,916	17,612,444	36,045,616
3,200,933	746,887	30,768,185	13,817,528	3,794,916	17,612,444	48,380,629
13,672,066	2,562,420	20,658,040	0	0	0	20,658,040
1,902,323	1,655,871	19,457,515	14,430,870	3,968,390	18,399,260	37,856,775
15,574,389	4,218,291	40,115,555	14,430,870	3,968,390	18,399,260	58,514,815
22,134,480	9,433,057	102,426,855	0	0	0	102,426,855
22,714,230	4,821,225	234,431,371	160,924,094	41,676,869	202,600,963	437,032,334
44,848,710	14,254,282	336,858,226	160,924,094	41,676,869	202,600,963	539,459,189
3,737,393	1,187,857	28,071,519	13,410,341	3,473,072	16,883,414	44,954,932

別表 7

令和7年度 介護保険事業 実績

月	利用者数						訪問回数	時間	金額 円
	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計			
4月	17	20	6	1	2	46	593	647	2,270,184
5月	17	19	5	1	2	44	581	615	2,152,349
6月	11	20	4	0	2	37	487	494	1,771,400
7月	10	20	3	3	2	38	527	547	1,892,506
8月	12	22	3	4	2	43	512	533	1,842,423
9月	11	23	3	4	2	43	493	520	1,796,383
10月	11	21	3	3	2	40	495	525	1,810,645
11月	13	19	3	4	3	42	493	516	1,790,665
12月	13	20	3	4	4	44	494	533	1,822,965
1月	13	19	3	5	3	43	439	469	1,586,784
2月	14	19	3	4	2	42	411	442	1,494,352
3月	12	18	4	3	1	38	484	500	1,737,543
合計	154	240	43	36	27	500	6,009	6,341	21,968,199

別表 8

令和7年度 介護予防・日常生活支援総合事業実績

	利用者数						訪問回数	時間	金額 円
	要支援 1	要支援 2	事業対象者			計			
4月	12	15	0			27	140	140	396,948
5月	14	15	0			29	168	168	489,136
6月	11	17	0			28	156	156	444,585
7月	9	16	0			25	136	136	393,944
8月	8	14	0			21	120	120	358,143
9月	7	14	0			21	124	124	436,951
10月	6	14	0			20	100	100	353,757
11月	6	14	0			20	108	108	347,016
12月	6	15	0			21	102	102	354,751
1月	4	13	0			17	100	100	338,730
2月	4	11	0			15	80	80	261,856
3月	4	11	0			15	76	76	248,729
合計	91	169	0			259	1,410	1,410	4,424,546

別表 9

令和7年度 障がい者総合支援事業実績

月	区分	利用者数	回数	時間	金額
4月	障がい者総合支援事業	12	231	340.0	1,285,474
	地域生活支援事業	15	65	141.5	240,550
	小計	27	296	481.5	1,526,024
5月	障がい者総合支援事業	13	244	328.5	1,355,431
	地域生活支援事業	16	62	144.0	244,800
	小計	29	306	472.5	1,600,231
6月	障がい者総合支援事業	11	413	326.5	1,201,873
	地域生活支援事業	14	58	138.0	234,600
	小計	25	471	464.5	1,436,473
7月	障がい者総合支援事業	10	175	204.0	931,248
	地域生活支援事業	16	60	132.5	225,250
	小計	26	235	336.5	1,156,498
8月	障がい者総合支援事業	11	361	535.0	1,844,164
	地域生活支援事業	12	57	139.0	250,200
	小計	23	418	674.0	2,094,364
9月	障がい者総合支援事業	12	197	233.0	1,410,431
	地域生活支援事業	14	65	150.0	270,000
	小計	26	262	383.0	1,680,431
10月	障がい者総合支援事業	14	468	387.5	1,441,301
	地域生活支援事業	15	58	127.5	229,500
	小計	29	526	515.0	1,670,801
11月	障がい者総合支援事業	13	456	376.0	1,363,725
	地域生活支援事業	17	62	158.5	285,300
	小計	30	518	534.5	1,649,025
12月	障がい者総合支援事業	13	269	380.0	1,426,532
	地域生活支援事業	16	62	154.0	277,200
	小計	29	331	534.0	1,703,732
1月	障がい者総合支援事業	13	249	357.0	1,347,049
	地域生活支援事業	15	60	135.5	243,900
	小計	28	309	492.5	1,590,949
2月	障がい者総合支援事業	12	243	344.0	1,299,981
	地域生活支援事業	18	63	155.5	279,900
	小計	30	306	499.5	1,579,881
3月	障がい者総合支援事業	12	270	382.5	1,415,850
	地域生活支援事業	14	58	146.5	263,700
	小計	26	328	529.0	1,679,550
合計	障がい者総合支援事業	146	3,576	4,194.0	16,323,059
	地域生活支援事業	182	730	1,722.5	3,044,900
	小計	328	4,306	5,916.5	19,367,959

別表 10

令和7年度 職群別有料職業紹介事業実績

職 群	項目	求人事業 所数(所)	求人申込 件数(件)	求人数 (人)	求人延数 (人日)	相談件数 (件)	紹介件数 (件)
技 術 群		0	0	0	0	0	0
技 能 群		0	0	0	0	0	0
事 務 群		0	0	0	0	0	0
管 理 群		0	0	0	0	0	0
折衝外交群		0	0	0	0	0	0
一般作業群		0	0	0	0	0	0
サービス群		0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	0	0	0
公 共 事 業		0	0	0	0	0	0
民 間 事 業		0	0	0	0	0	0

別表 11

令和7年度 職群別労働者派遣事業実績

職 群	項目	求人申込 件数(件)	派遣		派遣就業 延人員(人日)	契約金額
			実人員(人)			
	管理的職業	0	0		0	0
	専門的・技術的職業	9	8		557	3,407,784
	事務的職業	33	29		2,302	15,069,666
	販売の職業	0	3		0	0
	サービスの職業	61	72		7,431	36,363,382
	保安の職業	0	0		0	0
	農林漁業の職業	0	0		0	0
	生産工程の職業	14	16		2,863	18,276,246
	輸送・機械運転の職業	9	3		2,483	16,292,952
	建設・採掘の職業	0	4		0	0
	運搬・清掃・包装等の職業	125	104		21,983	113,190,933
	合 計	251	239		37,619	202,600,963
	公共 事業	0	0		0	0
	民間 事業	251	239		37,619	202,600,963

別表 12

令和7年度 会議等の開催状況(主なもの)

番号	月	日	名 称	主 な 内 容
1	4	17	顧問会計士 決算確認	令和6年度決算確認
2		18	理事等シルバー啓発事業(街頭啓発)	イオン大日サニーコート オリジナルパンフレット、チラシの配布等による啓発活動
3		21	第1回 代表理事・常務理事連絡会	令和6年度実績報告、3月実績、4月執行予定 他
4		23	令和7年度 監事会	令和6年度 事業報告・会計報告
5		24	令和7年度 被表彰者審査委員会	会員表彰者の選考について 他
6		24	第1回 理事会 事業部会	第236回理事会調整、令和7年度総会調整、各種委員会報告 他
7		25	第1回 河北地区ブロック 事務局長会議	事務担当者会議の報告、各専門部会の報告 他
8		28	第236回 理事会	令和6年度事業・決算報告、補正予算、嘱託職員の雇用、代表理事等報告 他
9	5	1	第1回 地区委員会	地区委員長・副地区委員長並びに各ブロック長・副ブロック長の互選 他
10		1	第2回 理事・監事選考委員会	理事・監事の選考・決定 他
11		10	第1回 福利厚生部会主催事業	大阪再発見の旅(水都大阪の渡し船に乗り、日本一低い山天保山に登るハイク)
12		19	第2回 代表理事・常務理事連絡会	令和7年度定時総会・第237回理事会調整、4月実績、5月執行予定 他
13		27	第2回 理事会 事業部会	令和7年度定時総会調整、各種委員会報告、未収報告 他
14		31	令和7年度 定時総会	令和6年度事業・決算報告、令和7年度事業計画案・予算案 理事・監事の選任 他
15		31	第237回 理事会	理事長、副理事長及び常務理事の選定 他
16	6	3	第1回 広報委員会	「ふれあい」70号の掲載内容検討 他
17		10	第1回 啓発イベント実行委員会	シルバーフェアの開催について 他
18		13	第1回 女性部運営委員会	令和7年度の活動について 他
19		17	第1回 福利厚生部会	令和7年度 事業企画 他
20		17	第3回 理事会 事業部会	第238回理事会調整、各種委員会報告、未収報告 他
21		18	第3回 代表理事・常務理事連絡会	5月実績、6月執行予定 他
22		19	大シ協 令和7年度定時総会	令和6年度事業・決算報告、令和7年度事業計画案・予算案 他
23		20	近シ協 令和7年度定時総会	令和6年度事業・決算報告、令和7年度事業計画案・予算案 他
24		24	全シ協 令和7年度定時総会	令和6年度事業・決算報告、令和7年度事業計画案・予算案 他
25		26	第238回 理事会	常任相談役の推薦 他
26		27	令和7年度 大シ協 第1回事務局長会議	令和7年度 全シ協 第1回都道府県連合事務局長会議報告 他
27	7	4	第2回 広報委員会	「ふれあい」70号の掲載内容検討 他
28		8	第1回 安全・適正就業推進委員会	令和6・7年度の事故報告、令和7年度の安全講習会 他
29		10	第1回「女性の集い」	「第1回 MORIHIMEサロン」と「ミヤクミヤク折り紙」 他
30		10	第2回 女性部運営委員会	第1回女性の集い「MORIHIMEサロン等」振り返り、第2回女性の集い企画検討 他
31		11	第1回 職域委員会	正副委員長の互選、シルバーフェアの開催について 他
32		16	守口市長への要望活動	「地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望」等
33		16	第4回 代表理事・常務理事連絡会	6月実績、7月執行予定 他
34		25	第2回 河北地区ブロック 事務局長会議	事務担当者会議の報告、各専門部会の報告 他
35		29	第4回 理事会 事業部会	第239回理事会調整、各種委員会報告、未収報告 他
36		31	第1回 啓発イベント実行委員会・職域委員会 合同会議	シルバーフェアの催し物の企画・検討について 他
37	8	4	第3回 広報委員会	「ふれあい」70号の掲載内容の最終校正 他
38		6	令和7年度 第1四半期監事会	第1四半期実績報告・会計監査
39		8	第3回 女性部運営委員会	第1回女性の集い「MORIHIMEサロン等」振り返り、第2回女性の集い企画検討 他
40		19	第5回 代表理事・常務理事連絡会	7月実績、8月執行予定 他
41		19	第239回 理事会	令和7年度 第1四半期の実績報告・会計報告 他
42		19	第2回 福利厚生部会	11月事業企画 他
43		26	守口市議会議長並びに副議長への要望活動	「地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望」等
44		26	第4回 理事会 事業部会	第239回理事会調整、各種委員会報告、未収報告 他
45		27	第2回「女性の集い」	「第2回 MORIHIMEサロン」と「公式ワナゲ」 他
46		27	第3回 女性部運営委員会	第2回女性の集い「MORIHIMEサロン等」振り返り、第3回女性の集い企画検討 他
47		28	第1回 大シ協 普及啓発部会	「2025大阪・関西万博」について、シルバー人材センターPR動画について 他
48	9	10	令和7年度 大シ協 第2回事務局長会議	労働者派遣事業手数料等の見直しについて 他
49		17	第6回 代表理事・常務理事連絡会	8月実績、9月執行予定 他
50		18	第4回 広報委員会	「ふれあい」71号の掲載内容検討 他
51		25	第3回「女性の集い」	「第3回 MORIHIMEサロン」と「マンカラ」 他
52		25	第5回 女性部運営委員会	第3回女性の集い「MORIHIMEサロン等」振り返り、第4回以降の女性の集い企画検討 他
53		30	第2回 啓発イベント実行委員会・職域委員会 合同会議	シルバーフェアの催し物の企画・検討について 他
54		30	第6回 理事会 事業部会	各種委員会報告、未収報告、営業活動等報告、11月啓発活動の調整 他

55	10	2	第1回 諮問委員会	認知度の向上に関する施策・具体の取り組みについて 他	
56		8	第4回「女性の集い」	「第4回 MORIHIMEサロン」と「睡眠の質を高めるイキイキ生活」 他	
57		15	理事等シルバー啓発事業(街頭啓発)	メトロ大日駅前広場でのオリジナルポケットティッシュ、チラシ等の配布による街頭啓発活動	
58		17	第5回 広報委員会	「ふれあい」71号の掲載内容検討 他	
59		20	第7回 代表理事・常務理事連絡会	9月実績、10月執行予定 他	
60		28	第7回 理事会 事業部会	第240回理事会調整、各種委員会報告、未収報告、営業活動等報告 他	
61		28	第3回 福利厚生部会	「京都紅葉ハイキング」下見報告及び最終調整、研修会・新年会企画 他	
62		29	令和7年度 第2四半期監事会	第2四半期実績報告・会計監査	
63	11	2	第39回守口市市民まつり	女性部運営員会「MORIHIME」によるセンターPR、相談会 他	
64		4	第3回 啓発イベント実行委員会・職域委員会 合同会議	シルバーフェアの最終調整 他	
65		10	令和7年度 大阪労働局等 経理指導	大阪労働局並びに大阪府シルバー人材センター協議会の職員による現地指導 等	
66		13	第1回 大シ協 普及啓発部会	「2025大阪・関西万博」の報告について、入会説明会等の動画について 他	
67		14	第6回 広報委員会	「ふれあい」71号の掲載内容検討 他	
68		15	シルバーフェア2025	京阪守口市駅前カナディアンスクウェアで開催	
69		18	第8回 理事会 事業部会	各種委員会報告、未収報告、派遣・営業活動の状況 他	
70		18	第4回 福利厚生部会	「京都御所の紅葉と秋の特別公開見学」最終確認、研修会・新年会画検討 他	
71		20	第8回 代表理事・常務理事連絡会	10月実績、11月執行予定 他	
72		20	第240回 理事会	令和7年度 上半期の実績報告・会計報告、事務費規程等の一部改正 他	
73		25・26	令和7年度 役員視察研修	蒲田市シルバー人材センター「ガマダム1000」他	
74		27	顧問会計士事務所の会計経理税務指導	シルバー事業に関する巡回業務 他	
75		29	第2回 福利厚生部会主催事業	紅葉や京都御所など見所満載の京都ハイキング	
76		12	2	第7回 広報委員会	「ふれあい」71号の掲載内容検討 他
77			4	第4回 啓発イベント実行委員会・職域委員会 合同会議	シルバーフェアの振り返り、来年度に向けた意見集約 他
78	5		第2回 安全・適正就業推進委員会	令和7年10月末までの事故報告、歳末安全就業スローガン 他	
79	16		第7回 女性部運営委員会	ちょっと早めのクリスマス会最終調整、本年度の事業検討等 他	
80	17		第5回「女性の集い」	「第5回 MORIHIMEサロン」と「ちょっと早めのクリスマス会」 他	
81	19		第9回 代表理事・常務理事連絡会	11月実績、12月・1月執行予定 他	
82	19		第3回 河北地区ブロック 事務局長会議	事務担当者会議の報告、各専門部会の報告 他	
83	23		第9回 理事会 事業部会	各種委員会報告、未収報告 他	
84	23		第5回 福利厚生部会	「京都御所等ハイキング」振り返り、研修会・新年会の調整 他	
85	1		6	守口門真商工会議所新年互礼会への出席	理事長、常務理事
86		6	守口市長並びに守口市議会正・副議長への新年挨拶と懇談	瀬野憲一市長、江端将哲議長並びに西尾博道副議長 理事長、副理事長、常務理事	
87		14	第6回「女性の集い」	「第6回 MORIHIMEサロン」と「椅子ヨガ」 他	
88		14	第8回 女性部運営委員会	「第6回 MORIHIMEサロン」と「椅子ヨガ」の振り返り、新年会企画調整	
89		16	令和7年度守口大根長さコンクール	守口市役所103号室から105号室「団体の部第2位」の成績	
90		18	令和8年 研修会並びに新年会	「守口市シルバー人材センターのあゆみ」 守口市役所103号室から105号室	
91		21	第10回 代表理事・常務理事連絡会	12月実績、1月・2月執行予定 他	
92		27	第10回 理事会 事業部会	第241回理事会調整、各種委員会報告、未収報告、派遣・営業活動の状況 他	
93		27	第5回 福利厚生部会	京街道を歩き旅「山科追分から伏見宿へ」企画立案 他	
94		30	令和7年度 河北ブロック理事長・事務局長会議	令和7年度 河北地区ブロック事業実施状況、講演 他 四條畷市シルバー人材センター	
95	2	5	令和7年度 第3四半期監事会	第3四半期実績報告・会計監査	
96		13	出張シルバー人材センター	東部エリアコミュニティセンターで開催	
97		14	令和7年度 河北ブロック職員情報交換会	8市のセンター職員の研修会「各センターからのPowerPointを活用したプレゼン」他	
98		17	第9回 女性部運営委員会	「雛飾りをつくろう」最終調整、「防災・簡単クッキング」検討 他	
99		19	令和7年度 大シ協 第4回事務局長会議	令和7年度 全シ協 第3回都道府県聯合事務局長会議の報告の件 他	
100		19	第241回 理事会	令和7年度 第3四半期の実績報告・会計報告、役員賠償責任保険について 他	
101		19	第11回 代表理事・常務理事連絡会	1月実績、2月・3月執行予定 他	
102		24	第11回 理事会 事業部会	第242回理事会調整、各種委員会報告、未収報告、派遣・営業活動の状況 他	
103		24	第6回 福利厚生部会	京街道を歩き旅「山科追分から伏見宿へ」最終調整 他	
104		25	第7回「女性の集い」	「第7回 MORIHIMEサロン」と「雛飾りをつくろう」 他	
105	3	25	第2回 職域委員会	「仕事グループ別事業内容説明会」企画・調整 他	
106		6	令和7年度「役員合同研修会」	講師：守口警察署「自転車交通反則通告制度開始～青色切符による検挙～」について	
107		11	3月 MORIHIME Café	「楽しく知ろうスマホ活用法」&「おしゃべり会」	
108		11	第10回 女性部運営委員会	「カフェ」振り返り、「防災・簡単クッキング」最終調整 他	
109		13	出張シルバー人材センター	北部コミュニティセンターで開催	
110		19	第12回 代表理事・常務理事連絡会	2月実績、3月・4月執行予定 他	
111		19	第242回 理事会	令和7年度収支補正予算、令和8年度定時総会、令和8年度事業計画・収支予算案 他	
112		24	第12回 理事会 事業部会	第243回理事会調整、各種委員会報告、未収報告、派遣・営業活動の状況 他	
113		24	第7回 福利厚生部会	京街道を歩き旅「山科追分から伏見宿へ」確認、次回歩き旅 協議 他	
114		27	第4回 河北地区ブロック 事務局長会議	事務担当者会議の報告、各専門部会の報告 他	
115	29	第3回 福利厚生部会主催事業	京街道を歩き旅「山科追分から伏見宿へ」		

第4号議案

令和7年度決算報告の承認及び監査報告について

定款第13条第5号の規定により、次のとおり総会の決議を求める。

令和8年5月30日

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

理事長 川部 政彦

記

1 理由

定款第13条第5号の規定に基づき、各事業年度の決算報告の承認について総会の決議が必要なため

2 内容 別紙 令和7年度決算報告のとおり

第4号議案

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	44,540,197	39,353,847	5,186,350
未収金	30,399,478	29,476,518	922,960
立替金	1,284	0	1,284
前払金	193,360	196,060	△ 2,700
流動資産合計	75,134,319	69,026,425	6,107,894
2.固定資産			
(1)特定資産			
減価償却引当資産	2,613,732	5,723,757	△ 3,110,025
配分金支払準備資金積立資産	10,000,000	10,000,000	0
財政運営資金積立資産	8,395,842	5,000,000	3,395,842
消費税納付準備資金積立資産	5,250,000	5,250,000	0
特定資産合計	26,259,574	25,973,757	285,817
(2)その他固定資産			
建物附属設備	1	1,688	△ 1,687
車輛運搬具	2	2	0
什器備品	1,911,967	1,030,097	881,870
リース資産	3,368,673	0	3,368,673
電話加入権	145,600	145,600	0
預託金	16,160	16,160	0
その他固定資産合計	5,442,403	1,193,547	4,248,856
固定資産合計	31,701,977	27,167,304	4,534,673
資産合計	106,836,296	96,193,729	10,642,567
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	25,911,594	24,975,584	936,010
未払消費税等	1,779,300	3,668,126	△ 1,888,826
前受金	1,637,648	1,115,994	521,654
預り金	541,499	1,131,970	△ 590,471
短期リース債務	718,548	0	718,548
賞与引当金	3,529,723	2,750,547	779,176
流動負債合計	34,118,312	33,642,221	476,091
2.固定負債			
長期リース債務	2,731,066	0	2,731,066
固定負債合計	2,731,066	0	2,731,066
負債合計	36,849,378	33,642,221	3,207,157
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	69,986,918	62,551,508	7,435,410
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(26,259,574)	(25,973,757)	(285,817)
正味財産合計	69,986,918	62,551,508	7,435,410
負債及び正味財産合計	106,836,296	96,193,729	10,642,567

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	336,858,226	323,355,125	13,503,101
受取配分金	277,755,234	276,886,587	868,647
受取材料費等	14,254,282	9,747,209	4,507,073
受取事務費	44,848,710	36,721,329	8,127,381
労働者派遣事業等受託収益	18,303,719	15,412,232	2,891,487
労働者派遣事業受託収益	18,303,719	15,412,232	2,891,487
介護保険事業収益	21,968,199	26,401,960	△ 4,433,761
介護保険報酬収益	20,066,214	23,928,514	△ 3,862,300
介護保険利用者負担金収益	1,901,985	2,473,446	△ 571,461
障がい者総合支援事業収益	19,367,959	16,869,418	2,498,541
障がい者総合支援事業収益	16,211,459	14,062,245	2,149,214
障がい者総合支援事業利用者負担収益	111,600	110,469	1,131
地域生活支援事業収益	3,036,530	2,696,704	339,826
地域生活支援事業利用者負担収益	8,370	0	8,370
介護予防・日常生活支援総合事業収益	4,424,546	5,233,396	△ 808,850
介護予防・日常生活支援総合事業収益	3,968,933	4,788,723	△ 819,790
介護予防・日常生活支援総合事業利用者負担収益	455,613	444,673	10,940
受取会費	2,917,000	2,900,900	16,100
正会員及び特別会員受取会費	2,848,000	2,827,400	20,600
賛助会員受取会費	69,000	73,500	△ 4,500
受取補助金等	38,125,924	37,717,997	407,927
受取連合交付金	18,775,000	18,752,000	23,000
受取市補助金	18,775,000	18,752,000	23,000
受取国庫補助金	575,924	213,997	361,927
特定資産運用益	32,730	6,543	26,187
特定資産受取利息	32,730	6,543	26,187
雑収益	65,187	35,977	29,210
受取利息	64,887	19,272	45,615
雑収益	300	16,705	△ 16,405
経常収益計	442,063,490	427,933,548	14,129,942
(2) 経常費用			
事業費	420,973,880	422,822,888	△ 1,849,008
支払配分金	277,755,234	276,886,587	868,647
支払材料費等	12,466,800	9,632,701	2,834,099
支払報酬	28,692,452	31,806,798	△ 3,114,346
役員報酬	176,000	198,000	△ 22,000
給料手当	50,777,277	49,779,649	997,628
賞与引当金繰入額	3,096,203	2,422,918	673,285
臨時雇賃金	7,739,162	11,325,611	△ 3,586,449
法定福利費	8,010,586	8,371,787	△ 361,201
退職給付費用	1,583,622	1,552,284	31,338
福利厚生費	264,071	283,383	△ 19,312
会議費	31,827	60,691	△ 28,864
旅費交通費	1,624,608	1,592,745	31,863
通信運搬費	3,009,860	2,545,991	463,869
減価償却費	605,895	1,223,563	△ 617,668
什器備品費	0	76,662	△ 76,662
消耗品費	1,417,522	1,171,081	246,441
修繕費	302,394	420,966	△ 118,572
印刷製本費	152,469	536,395	△ 383,926

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
光熱水料費	940,199	901,687	38,512
賃借料	2,607,471	2,324,287	283,184
保険料	2,388,694	2,490,813	△ 102,119
諸謝金	87,895	321,515	△ 233,620
租税公課	8,435,637	9,388,454	△ 952,817
支払負担金	24,000	33,500	△ 9,500
委託費	8,205,526	6,965,703	1,239,823
支払手数料	469,513	453,596	15,917
貸倒損失	44,956	19,200	25,756
支払利息	36,767	3,360	33,407
雑費	27,240	32,961	△ 5,721
管理費	13,654,200	12,208,461	1,445,739
役員報酬	1,132,000	968,000	164,000
給料手当	6,648,882	5,987,053	661,829
賞与引当金繰入額	433,520	327,629	105,891
法定福利費	1,157,298	1,051,582	105,716
退職給付費用	252,708	222,866	29,842
福利厚生費	45,213	42,324	2,889
会議費	22,403	31,978	△ 9,575
役員等旅費交通費	181,920	116,280	65,640
旅費交通費	30,752	43,685	△ 12,933
通信運搬費	497,829	354,370	143,459
減価償却費	54,219	47,166	7,053
什器備品費	0	8,518	△ 8,518
消耗品費	386,401	435,779	△ 49,378
修繕費	1,330	9,170	△ 7,840
印刷製本費	4,916	335,065	△ 330,149
光熱水料費	104,486	99,067	5,419
賃借料	475,741	316,503	159,238
保険料	206,740	206,345	395
租税公課	299,137	164,042	135,095
支払負担金	488,200	455,000	33,200
委託費	1,155,263	931,176	224,087
支払手数料	30,615	29,424	1,191
支払利息	2,627	239	2,388
貸倒損失	36,000	19,200	16,800
雑費	6,000	6,000	0
經常費用計	434,628,080	435,031,349	△ 403,269
評価損益等調整前当期經常増減額	7,435,410	△ 7,097,801	14,533,211
当期經常増減額	7,435,410	△ 7,097,801	14,533,211
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,435,410	△ 7,097,801	14,533,211
一般正味財産期首残高	62,551,508	69,649,309	△ 7,097,801
一般正味財産期末残高	69,986,918	62,551,508	7,435,410
Ⅱ 正味財産期末残高	69,986,918	62,551,508	7,435,410

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	324,662,674	12,195,552	336,858,226
受取配分金	277,755,234	0	277,755,234
受取材料費等	14,254,282	0	14,254,282
受取事務費	32,653,158	12,195,552	44,848,710
労働者派遣事業等受託収益	18,303,719	0	18,303,719
労働者派遣事業受託収益	18,303,719	0	18,303,719
介護保険事業収益	21,968,199	0	21,968,199
介護保険報酬収益	20,066,214	0	20,066,214
介護保険利用者負担金収益	1,901,985	0	1,901,985
障がい者総合支援事業収益	19,367,959	0	19,367,959
障がい者総合支援事業収益	16,211,459	0	16,211,459
障がい者総合支援事業利用者負担収益	111,600	0	111,600
地域生活支援事業収益	3,036,530	0	3,036,530
地域生活支援事業利用者負担収益	8,370	0	8,370
介護予防・日常生活支援総合事業収益	4,424,546	0	4,424,546
介護予防・日常生活支援総合事業収益	3,968,933	0	3,968,933
介護予防・日常生活支援総合事業利用者負担収益	455,613	0	455,613
受取会費	1,458,500	1,458,500	2,917,000
正会員及び受取会費	1,424,000	1,424,000	2,848,000
賛助会員受取会費	34,500	34,500	69,000
受取補助金等	38,125,924	0	38,125,924
受取連合交付金	18,775,000	0	18,775,000
受取市補助金	18,775,000	0	18,775,000
受取国庫補助金	575,924	0	575,924
特定資産運用益	32,582	148	32,730
特定資産受取利息	32,582	148	32,730
雑収益	65,187	0	65,187
受取利息	64,887	0	64,887
雑収益	300	0	300
経常収益計	428,409,290	13,654,200	442,063,490
(2) 経常費用			
事業費	420,973,880	0	420,973,880
支払配分金	277,755,234	0	277,755,234
支払材料費等	12,466,800	0	12,466,800
支払報酬	28,692,452	0	28,692,452
役員報酬	176,000	0	176,000
給料手当	50,777,277	0	50,777,277
賞与引当金繰入額	3,096,203	0	3,096,203
臨時雇賃金	7,739,162	0	7,739,162
法定福利費	8,010,586	0	8,010,586
退職給付費用	1,583,622	0	1,583,622
福利厚生費	264,071	0	264,071
会議費	31,827	0	31,827
旅費交通費	1,624,608	0	1,624,608
通信運搬費	3,009,860	0	3,009,860
減価償却費	605,895	0	605,895
消耗品費	1,417,522	0	1,417,522
修繕費	302,394	0	302,394
印刷製本費	152,469	0	152,469
光熱水料費	940,199	0	940,199

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
賃借料	2,607,471	0	2,607,471
保険料	2,388,694	0	2,388,694
諸謝金	87,895	0	87,895
租税公課	8,435,637	0	8,435,637
支払負担金	24,000	0	24,000
委託費	8,205,526	0	8,205,526
支払手数料	469,513	0	469,513
貸倒損失	44,956	0	44,956
支払利息	36,767	0	36,767
雑費	27,240	0	27,240
管理費	0	13,654,200	13,654,200
役員報酬	0	1,132,000	1,132,000
給料手当	0	6,648,882	6,648,882
賞与引当金繰入額	0	433,520	433,520
法定福利費	0	1,157,298	1,157,298
退職給付費用	0	252,708	252,708
福利厚生費	0	45,213	45,213
会議費	0	22,403	22,403
役員等旅費交通費	0	181,920	181,920
旅費交通費	0	30,752	30,752
通信運搬費	0	497,829	497,829
減価償却費	0	54,219	54,219
消耗品費	0	386,401	386,401
修繕費	0	1,330	1,330
印刷製本費	0	4,916	4,916
光熱水料費	0	104,486	104,486
賃借料	0	475,741	475,741
保険料	0	206,740	206,740
租税公課	0	299,137	299,137
支払負担金	0	488,200	488,200
委託費	0	1,155,263	1,155,263
支払手数料	0	30,615	30,615
貸倒損失	0	36,000	36,000
支払利息	0	2,627	2,627
雑費	0	6,000	6,000
経常費用計	420,973,880	13,654,200	434,628,080
評価損益等調整前当期経常増減額	7,435,410	0	7,435,410
当期経常増減額	7,435,410	0	7,435,410
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	7,435,410	0	7,435,410
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,435,410	0	7,435,410
一般正味財産期首残高	61,418,532	1,132,976	62,551,508
一般正味財産期末残高	7,435,410	1,132,976	69,986,918
Ⅲ 正味財産期末残高	68,853,942	1,132,976	69,986,918

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)					
現金預金	普通預金 三菱UFJ銀行守口支店	シルバー人材センター事業における運転資金	29,011,731		
		法人管理における運転資金	1,041,795		
		普通預金 三菱UFJ銀行守口支店	シルバー人材センター事業における運転資金	4,089,445	
		普通預金 三菱UFJ銀行守口支店	シルバー人材センター事業における運転資金	29,772	
		普通預金 三井住友銀行 守口駅前出張所	シルバー人材センター事業における運転資金	3,458,596	
		普通預金 みずほ銀行 守口支店	シルバー人材センター事業における運転資金	2,115,919	
		普通預金 りそな銀行 守口支店	シルバー人材センター事業における運転資金	3,395,166	
		郵便貯金 ゆうちょ銀行	シルバー人材センター事業における運転資金	1,083,103	
		郵便貯金 ゆうちょ銀行総合振込口座	シルバー人材センター事業における運転資金	314,670	
		未収金	守口市役所 他755件	シルバー人材センター事業における契約金額	25,471,431
	大阪府シルバー人材センター協議会		シルバー人材センター事業における労働者派遣事業受託収益	4,928,047	
	立替金	株式会社ソフトスマイル保険	シルバー人材センター事業における立替金	1,284	
	前払金	株式会社全福サービス等	法人管理に関する業務の前払金（次年度分役員賠償責任保険、総会会場予約金）	193,360	
	流動資産合計			75,134,319	
(固定資産)					
特定資産	減価償却引当資産	普通預金 三菱UFJ銀行 守口支店	シルバー人材センター事業における固定資産買換資金として管理されている預金	2,313,020	
			法人管理における固定資産買換資金として管理されている預金	300,712	
	配分金支払準備資金積立資産	普通預金 三菱UFJ銀行 守口支店	シルバー人材センター事業における配分金の支払いをするために管理されている預金	10,000,000	
	財政運営資金積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 守口支店	シルバー人材センター事業の円滑な推進に充てるために管理されている預金	8,395,842	
	消費税納付準備資金積立資産	普通預金 三菱UFJ銀行 守口支店	シルバー人材センター事業の円滑な推進に充てるために管理されている預金	5,250,000	
その他 固定資産	建物付属設備	研修室天井埋め込み型エアコン	共有財産であり、シルバー人材センター事業に93%、法人管理に関する業務に7%使用している。	1	
	車輛運搬具	乗用車 スイフト トラック ライトエース	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	2	
	什器備品		紙折機、サーマルカメラ、ジャバラ型テント	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	891,716
			パソコン1台	シルバー人材センター事業に1台使用している。	1
			パソコン4台	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	816,200
	パソコン1台	法人管理に関する業務に使用している。	204,050		

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
リース資産	リースパソコン14台分	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	3,144,095
	リースパソコン1台分	法人管理に関する業務に使用している。	224,578
電話加入権	N T T 西日本	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	135,408
		法人管理に関する業務に使用している。	10,192
預託金	自動車リサイクル料金 2台分	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	16,160
固定資産合計			31,701,977
資産合計			106,836,296
(流動負債)			
未払金	会員に対する配分金	シルバー人材センター事業に供する配分金等の未払金額	23,166,917
	給与、社会保険料等、業務委託料等	シルバー人材センター事業に従事する職員の給与、社会保険料等、業務委託料の未払金等 法人管理に要する社会保険料等、業務委託料の未払金	2,566,460 178,217
未払消費税等	消費税の未払金	シルバー人材センター事業に係る消費税の未払金	1,779,300
前受金	発注者からの前受金	シルバー人材センター事業における発注者からの契約に係る前受金	1,637,648
預り金	正会員会費・賛助会員会費	次年度分の正会員及び賛助会員会費	316,500
	発注者からの預り金、役職員等源泉所得税、住民税、社会保険料等	役・職員等からの源泉所得税、住民税、社会保険料等、講師・会計経理顧問料に係る預り金	224,999
短期リース債務	リースパソコン14台分	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している。	670,645
	リースパソコン1台分	法人管理に関する業務に使用している	47,903
賞与引当金	職員に対するもの	シルバー人材センター事業に従事する職員の賞与引当金	3,096,203
		法人管理に従事する職員の賞与引当金	433,520
流動負債合計			34,118,312
(固定負債)			
長期リース債務	リースパソコン14台分	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	2,548,995
	リースパソコン1台分	法人管理に関する業務に使用している	182,071
固定負債合計			2,731,066
負債合計			36,849,378
正味財産			69,986,918

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産（リース資産を除く）について、定額法により直接減価償却を実施している。リース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法により減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見積額のうち当期に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

(4) リース取引の処理方法

公益法人会計基準（平成20年4月11日・内閣府公益認定等委員会）適用前のリース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	5,723,757	285,817	3,395,842	2,613,732
配分金支払準備資金積立資産	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
財政運営資金積立資産	5,000,000	3,395,842	0	8,395,842
消費税納付準備資金積立資産	5,250,000	0	0	5,250,000
合計	25,973,757	13,681,659	13,395,842	26,259,574

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
特定資産				
減価償却引当資産	2,613,732	(0)	(2,613,732)	(0)
配分金支払準備資金積立資産	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
財政運営資金積立資産	8,395,842	(0)	(8,395,842)	(0)
消費税納付準備資金積立資産	5,250,000	(0)	(5,250,000)	(0)
合計	26,259,574	(0)	26,259,574	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	310,500	310,499	1
車輛運搬具	3,395,844	3,395,842	2
什器備品	4,215,200	2,303,233	1,911,967
リース資産	3,742,970	374,297	3,368,673
合計	11,664,514	6,383,871	5,280,643

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額

補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	当期交付額	当期返還額
高齢者就業機会確保事業費等交付金	連合	7,329,000	0
雇用開発支援事業費等交付金	連合	11,446,000	0
高齢者就業機会確保事業費等市町村補助金	市	18,775,000	0
介護分野の職員の賃上げ・職場環境改善支援事業に係る補助	国	286,345	0
障害福祉従事者処遇改善緊急支援事業に係る補助金	国	289,579	0
合計		38,125,924	0

附属明細書

1 特定資産の明細

財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高」に記載のとおりであるため、省略している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,750,547	3,529,723	2,750,547	0	3,529,723

令和8年4月17日

公益社団法人守口市シルバー人材センター 御中

衣目公認会計士・税理士事務所

公認会計士・税理士 衣目成雄 ⑩

計算書類等の確認について

令和7年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)における公益社団法人守口市シルバー人材センターの計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録)について、衣目公認会計士・税理士事務所が公益法人会計基準(改正平成21年10月16日・内閣府公益認定等委員会)に準拠して作成されていることを確認しました。

※ 上記は、電子文書である電子署名された確認書に掲載された事項を電子化したものであり、その電子署名された確認書は当法人が電子文書として保管しております。

第2号報告

令和8年度 事業計画及び収支予算について

定款第43条第1項の規定により、次のとおり報告する。

令和8年5月30日

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

理事長 川部 政彦

第2号報告

令和8年度事業計画

I 計画概要

1 はじめに

令和8年の干支は丙午（ひのえうま）にあたり、情熱や勢いが高まり、新しい事への挑戦が良い結果に繋がる年とされています。

一方で、古くは「丙午生まれの女性は気性が激しい」といった根拠のない迷信により、出生率が激減した歴史もあり、現代は当時ほどの迷信信奉はないものの、少子化が進む中で「丙午」が重なることにより、年間出生数が初めて60万人を割り込む可能性があるとも言われています。

このような中、多くの中小企業が人手不足の問題に直面していることや、少子高齢化に今後とも拍車がかかる社会情勢にも対応し、年齢、性別等を問わず生涯を通じて自ら働き方を選択できる社会の実現を目指す我々シルバー人材センターの存在意義と期待は、以前にもまして大きく、かつ膨らんでいくものと考えています。

当センターは、会員の皆様が培ってこられた豊富な知識や経験を「組織の尊い力」とし、それらをシルバー人材センターという舞台で思う存分に発揮し、活躍していただける環境づくりを全力で推進してまいります。

「人生100年時代」の到来を受け、守口市シルバー人材センターの本領を發揮し、目まぐるしく変化する時代の潮流を上手く読んで、未来志向で前へ進む気概を持ち、会員の皆様とともに着実に事業を行ってまいります。

さて、本年度は、第五次中期計画の中間地点（3年目）であり、シルバー人材センターを取り巻く様々な改革にも適切に対応しながら、計画数値の目標達成に向けて何事にも全力で取り組んでまいります。

2 令和8年度目標値の設定

(1) 会員拡大等

- ① 会員数 1,260人
- ② 就業率 94.5%

(2) 就業拡大等

① 受注件数

	請負	派遣	合計
目標数値	3,470件	180件	3,650件

② 契約金額

	請負	派遣	合計
目標数値	428,000千円	235,000千円	663,000千円

③ 就業延人員

	請負	派遣	合計
目標数値	119,000人日	51,000人日	170,000人日

Ⅱ 公益目的事業別計画

1 就業開拓提供事業

一人でも多くの会員が自らの能力や希望に応じて就業できるように、営業開拓の専属スタッフを配置し、守口市等の公共団体、企業・事業所や一般家庭からの就業ニーズを素早く的確に把握し、受注に努めるとともに就業を希望する会員への情報提供をデジタルツールも駆使しながら、より早く的確に実施します。

ア 就業率の向上

- ① 未就業の要因を調査し、個々の実情に応じた対策を講じるよう努めます。
- ② 公共の仕事の割合を増やすよう守口市等に積極的に働きかけます。
- ③ 積極的なローテーションやワークシェアリングで就業機会を提供に努めます。
- ④ 会員の能力や資格、健康状態の把握に努め、適材適所の就業に結び付けます。
- ⑤ 高年齢の会員でも就業可能な仕事の確保に努めます。

イ 就業機会の拡大等

- ① シルバーフェアなどのイベント等を通じて、シルバー事業の普及啓発活動を実施し、センターの知名度の向上を図るとともに、受注促進に努めます。
- ② 個人家庭には、就業訪問員による訪問時に新規受注の促進を図ります。
- ③ 企業等には、営業開拓の専門スタッフを配置し、営業活動を継続・強化し、受注増に努めます。
- ④ ハローワークを定期的に訪問するとともに、守口門真商工会議所とも連携し、人材を募集している企業等の情報把握に努め、営業活動を実施します。
- ⑤ 地方自治法施行令第167条の2第1項第3号の規定の趣旨を踏まえ、守口市長をはじめ、市議会や各担当部局に積極的に営業活動を実施します。
- ⑥ 会員の有する資格を事務局職員がデータ共有し、発注者（お客様）のニーズに速やかに応えます。
- ⑦ 発注者（お客様）の満足度を高め、発注者の口コミによる受注増に努めます。
- ⑧ 発注者（お客様）の苦情に対して、迅速・親切・丁寧に対応するとともに、事案ごとに再発防止策を検討し、再発防止に努めます。
- ⑨ シルバー人材センター業務に対する既成概念（植木・除草・清掃など）を払しょくし、新たな業務の受注拡大に努めます。
- ⑩ 年齢制限を受けない仕事の受注を増やし、高年齢会員の就業を確保します。
- ⑪ デジタル化の推進により、会員に対する情報提供の迅速化、会員間の情報共有の簡易化に努めることで、会員と就業機会のマッチングを加速させます。

2 普及啓発事業（会員数の拡大）

就業等を通じて社会参加を希望する高年齢者に対して、デジタル媒体によるPRに加え、オリジナルの啓発ポスター等によるPRやシルバーフェアをはじめとした各種イベントによる啓発活動を通して新規会員の入会を促進します。

また、女性部運営委員会（「MORIHIME」）による独自イベント等やシルバー夏まつり等を開催し、センターの知名度向上に努めるとともに会員獲得を促進します。

- ① 従来型の除草作業や植木剪定などの仕事に加え、事務的な仕事の受注を増やし、定年退職前にホワイトカラーとして働いていた高年齢者の入会を促進します。

- ② 自作の啓発ポスターやパンフレットを活用した、街頭での啓発活動を実施し、センターの知名度の向上を行い、新規会員の入会を促進します。
- ③ シルバーフェア等のイベントによる普及啓発活動を実施し、新規会員の入会を促進します。
- ④ 刊行物など多様な媒体への広告掲載などを行い新規会員の拡大に努めます。
- ⑤ 女性部運営委員会（「MORIHIME」）による、定期的な「企画イベント」や気軽に立ち寄れる「MORIHIMEサロン」を複数開催し、センター事業にも興味を持っていただくことなどにより、新たな女性会員等の獲得を目指すとともに、既存の女性会員等が仕事以外でもセンターに魅力を感じることができるよう努めます。
- ⑥ 令和7年度に試行的に開催した「シルバー夏まつり」を今年度もセンター駐車場で開催し、地域の子供をはじめ、地域住民の方々にもセンター内に足を運んでいただき、センターの認知度を高めるとともに、地域住民との交流を図り、より開かれたシルバー人材センターの実現に努めます。
- ⑦ 老人クラブ連合会、社会福祉協議会と連携し、新規会員の拡大に努めます。
- ⑧ 会員の健康活動の推進や会員の就業率を高めるなど“魅力あるセンター”への取り組みを推進することで、満足度を高め、退会者の抑制に努めます。
- ⑨ ホームページを随時更新し、絶えず新しい情報の発信に努めるとともに、様々なセンターイベントや身近な出来事をタイムリーに発信し、“魅力あるセンター”或いは、“身近なセンター”の創造に努め、新規会員の拡大に努めます。
- ⑩ LINEを活用し、会員はもとより、会員外の市民にも情報発信し、センターを知るきっかけづくりに努めます。
- ⑪ 過年度ごとの会員入会数推移や、入会動機・入会経路を統計後、傾向を分析し、会員数増加に向けた取り組みを実施します。
- ⑫ デジタル化の推進により、会員の入会手続きを簡略化し、会員の拡大に繋がります。

3 補助事業及び補助終了事業

ア 補助事業を活用し、会員の就業機会の拡大と社会参加等を促進します。

平成27年度から実施している「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」として、人手不足分野や現役世代を支える分野の労働者派遣事業、請負・委任事業を引き続き実施します。

イ 補助が終了した企画提案事業、地域就業機会創出・拡大事業を継続実施し、会員の就業機会の拡大と社会参加を促進します。

- ① 大阪府の「なにわの伝統野菜」に認証された「守口大根」の育苗を通じて地域社会との繋がりを深め、伝統野菜の普及に協力します。
- ② 会員が今まで培った知識・経験・技能を活かし、各種事業を引き続き実施します。

4 研修・講習事業

会員の就業機会の拡大を図るため、就業等に必要な知識技能の付与を目的とした各種研修・講習会を実施するとともに河北ブロック等と協力し実施します。

- ① 人手不足分野・現役世代を支える分野の派遣、請負等各種業務に対応できる会員の養成を図るため、適切に研修会・講習会を実施します。
- ② 会員の資質の向上と良質なサービスを提供するため、個人情報の保護、仕事をする上での接遇や安全に関する講習を開催し、会員の意識向上に努めます。
- ③ 植木剪定や除草、介護ヘルパーなど各職群班員の技術向上のため、技術講習を実施します。
- ④ 公益社団法人としての運営基盤を強化するため、多様な機会を通じて役員・各種委員及び職員研修を実施します。
- ⑤ デジタル化に伴う利便性の向上を、より多くの会員が享受できるようにするため、説明会や研修を行うとともに、窓口での個別対応を実施するなど、丁寧なサポート体制を整えます。

5 相談事業

会員が、希望に応じた就業や各種行事を通じて社会参加する支援を行うため、併せて会員以外の高年齢者の就労支援のため、相談事業を行います。

- ① 理事等が相談員となり、毎月就業相談会を実施します。
- ② 各職群の班長が職群別の仕事内容説明会を実施します。
- ③ 事務所で就業情報を会員専用のパソコンや紙媒体により随時提供します。
- ④ 職業紹介・派遣事業に関する相談を随時対応します。
- ⑤ 地区別懇談会を実施します。
- ⑥ 会員以外の高年齢者の就労支援のため、「シルバー人材センターによる相談会」をハローワークと共同して毎月実施します。

6 安全・適正就業推進事業

会員の安全に対する意識の向上を図り、安全第一の就業活動を推進するとともに就業途上の交通事故防止にも努めます。また、健康管理意識を高めるための啓発活動に取り組みます。さらに会員の適正就業についても積極的に推進します。

- ① 全会員を対象とした交通安全講習会や普通救命講習会等の安全講習を引き続き実施します。
- ② 入会説明会に安全就業の意識啓発に努めます。
- ③ 安全就業推進員による1人就業の職場巡回を行います。
- ④ 道路交通法の改正により自転車も交通反則通告制度の対象となることから、制度の理解を深めていただくとともに、併せて自転車乗車時のヘルメット着用を啓発するとともに自転車保険の加入を奨励します。
- ⑤ 職群班の研修等で作業別安全就業基準の徹底を図ります。
- ⑥ 就業前の十分な打ち合わせや必要に応じ準備体操の励行を促進します。
- ⑦ 「市民総合（特定）健康診査」をはじめ、市の各種検診の受診を促します。
- ⑧ 新規契約時や契約更新時に個々の就業内容を点検・確認し、安全・適正就業の推進に努めます。
- ⑨ 会員に感染症予防対策等について、継続して啓発に努めます。

7 訪問介護事業・障がい者支援事業

介護保険法に基づく訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業を行います。また、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護・重度訪問介護及び同行援護事業を引き続き実施します。

- ① 感染症予防対策を徹底し、要介護者はもとより会員の安全を確保します。
- ② 訪問介護サービス及び障がい者支援サービスの質を向上させるため、ヘルパーの技能向上研修、新任ヘルパーの育成、職員研修を実施します。
- ③ 利用者の確保に努めるとともに、地域包括支援センターや居宅サービス事業者などの保健医療・福祉サービス提供者との連携を強化します。
- ④ 訪問介護事業を周知するため、普及啓発に努めます。

8 有料職業紹介事業及び労働者派遣事業

「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき、適正就業を促進するため、指揮命令が可能な有料職業紹介事業・労働者派遣事業を推進します。

Ⅲ 法人の運営について

当センターは、大阪府知事の公益認定を受け、平成23年4月1日に「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の規定による公益社団法人へ移行しました。公益社団法人としての責務を役員・会員・事務局職員が自覚し、内部統治（ガバナンス）・法令遵守（コンプライアンス）に取り組んでまいります。

また、シルバー人材センターは、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、会員自らがその能力と知識を生かして地域社会に貢献できるような組織体制が必要であります。

そのために、理事会を中心に各種委員会等の会員組織が連携をとり、事務局との意思疎通を図りながら、一体となって様々な課題に取り組んでまいります。

1 インボイス制度について

令和5年10月からインボイス制度が開始され、今後センターが負担する消費税額が段階的に上昇することが見込まれています。このことにより、法人運営に大きな影響を与えることから、会員・事務局が制度について正しく理解を深め、センターが制度に沿った法人運営を続けながら、事業展開ができるよう、最善の方途を研究・検証し、インボイス制度に適切に対処してまいります。

2 フリーランス新法および包括契約について

令和6年11月1日に施行された「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」、いわゆる「フリーランス新法」の制定趣旨を理解した上で、当センターにとって適切な時期に対応しました。

また、全国シルバー人材センター事業協会は、当該法改正に関連して、会員（フリーランス）・センター・発注者の契約関係について、「包括契約」と称した、新たな契約方式の導入を決定しました。当該事案は、フリーランス新法のような法定事項でないものの、当センターの事業運営に大きく影響することから、他センターの動向を見ながら、センターにとって最も良い時期に最適な方途を見出して対応していきたいと考えています。

Ⅳ 魅力あるセンターへの取組み

1 発注者（お客様）

- ① 発注者（お客様）のご要望に応えるため、就業に関する技能・技術の講習を実施します。
- ② 発注者（お客様）との契約事項、作業内容を誠実に履行するように徹底します。
- ③ 一般家庭と同様に企業関係についても、仕事の出来栄や就業態度等について確認し、満足度の向上に繋がります。
- ④ 発注者（お客様）の苦情に対して、迅速・親切・丁寧に対応するとともに、事案ごとに再発防止策を検討し、再発防止に努めるとともに、満足度を高めていただけるよう努力します。
- ⑤ 発注者（お客様）の来訪や電話の対応について、個々の職員の接客力アップに努めます。

2 会員

- ① 多くの会員が、就業を通じて配分金を得ることで、経済的充実を図れるよう就業機会を拡大します。
- ② 技能講習を実施し、新たな就業機会を拡大します。
- ③ 同好会（ゴルフ、パソコン、写真、囲碁等）の活動を応援します。
- ④ 会員が、健康で豊かな生活を送るため、福利厚生事業として、ハイキングや名所見学、教養講座をはじめ、会員の親睦の一助となるようなイベントを実施します。
- ⑤ 就業から引退する会員に、賛助会への入会を促し、センター事業の運営協力を通じての生涯現役活動を推進します。
- ⑥ 就業に関する不安や不満を速やかに解消できるように相談体制を充実します。
- ⑦ 安全講習や熱中症対策講習などを実施します。
- ⑧ 健康維持増進に関する講習等を実施します。
- ⑨ 会員が気軽に事務所を訪れられるような環境づくりに努めます。
- ⑩ 就業情報のみではなく、生きがいの創出や仲間づくりを目的とした同好会活動等の情報をホームページやLINEを通じて、積極的に発信するよう努めます。

3 地域

- ① 入会意欲を促進するため、各種イベントを充実します。
- ② 地域の方が参加できる講習会等を実施します。
- ③ 地域の子供たちにも喜んでいただけるようなイベントを実施し、もって地域の方々にシルバー人材センターを知っていただけるよう努めます。
- ④ 会員の満足度を高めることで、口コミによる入会を促進します。
- ⑤ シルバー夏まつり等を開催し、会員と子供たちが交流する機会を促進します。

4 デジタル化

ア 入会希望者・会員

- ① LINE やホームページ、SNS 等のデジタルツールを活用し、魅力あるセンターへの取り組みを全国に発信するなどして、新規入会者の増加を目指します。
- ② デジタル化によって、会員が求める情報（就業機会や就業実績）にアクセスしやすい環境を整えます。これにより会員目線で、より便利な就業環境を目指します。
- ③ デジタル化に伴う利便性の向上を、より多くの会員が享受できるようにするため、説明会や研修を行うとともに、窓口での個別対応を実施するなど、丁寧なサポート体制を整えます。
- ④ リニューアルしたホームページをフル活用し、会員並びに入会希望者への情報提供の充実を図ります。
- ⑤ 配分金の確認等がオンラインで何時でも何処でも実施できる会員専用システム「Smile to Smile」の活用を普及・啓発し、就業環境の向上に努めるとともに利便性の向上に努めます。

イ 発注者（お客様）

- ① SNS を含めたデジタルツールを活用し、お客様からのニーズ等の情報確保に努めます。
- ② ホームページの充実により、センターの存在や利用について啓発を促進します。これにより発注者にとってより利用しやすいセンターを目指します。
- ③ 請求書の提供方法について、デジタル化により現行の紙媒体の他、メールやシステムを活用した方法も選択可能な手法を整えています。

V その他

就業から引退する会員に、賛助会員への入会を促し、センター事業の運営協力を通じての生涯現役活動を推進します。



大阪府内シルバー人材センターのマスコットキャラクターとして制作された「タコ仙人」です。

府内シルバー人材センターのイメージアップや、多くの人に親しまれるように、「たこ焼き」をモチーフに制作されました。

第2号報告

令和8年度収支予算書（損益ベース）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	382,900,000	365,200,000	17,700,000	
受取配分金	330,000,000	320,000,000	10,000,000	
受取材料費等	10,000,000	10,000,000	0	
受取事務費	42,900,000	35,200,000	7,700,000	10月から事務手数料 15%
労働者派遣事業等受託収益	31,420,000	24,750,000	6,670,000	
労働者派遣事業受託収益	31,420,000	24,750,000	6,670,000	実績見込み
職業紹介事業受託収益	50,000	50,000	0	
職業紹介事業受託収益	50,000	50,000	0	
介護保険事業収益	37,400,000	38,500,000	△1,100,000	実績見込み
介護保険報酬収益	34,000,000	35,000,000	△1,000,000	
介護保険利用者負担金収益	3,400,000	3,500,000	△100,000	
障がい者総合支援事業等収益	19,700,000	20,600,000	△900,000	実績見込み
障がい者総合支援事業報酬収益	17,000,000	18,000,000	△1,000,000	
障がい者総合支援事業利用者負担金収益	200,000	100,000	100,000	
地域生活支援事業収益	2,500,000	2,500,000	0	
介護予防・日常生活支援総合事業収益	2,900,000	2,900,000	0	
介護予防・日常生活支援総合事業収益	2,600,000	2,600,000	0	
介護予防・日常生活支援総合事業利用者負担金収益	300,000	300,000	0	
受取会費	3,487,000	3,512,000	△25,000	
正会員及び特別会員受取会費	3,385,000	3,410,000	△25,000	
賛助会員受取会費	102,000	102,000	0	
受取補助金等	39,510,000	37,550,000	1,960,000	
受取連合交付金	19,755,000	18,775,000	980,000	Aランク・高齢者活用現
受取市補助金	19,755,000	18,775,000	980,000	役世代雇用サポート事業
特定資産運用益	3,000	3,000	0	
特定資産受取利息	3,000	3,000	0	
雑収益	17,000	17,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収益	16,000	16,000	0	
経常収益計	517,387,000	493,082,000	24,305,000	
(2) 経常費用				
事業費	502,736,000	479,221,000	23,515,000	
支払配分金	330,000,000	320,000,000	10,000,000	
支払材料費等	10,000,000	10,000,000	0	
支払報酬	40,000,000	41,500,000	△1,500,000	実績見込み
役員報酬	364,000	244,000	120,000	報酬の見直し
給料手当	56,515,000	47,815,000	8,700,000	ベースアップ等
賞与引当金繰入額	2,785,000	2,593,000	192,000	実績見込み
臨時雇賃金	9,029,000	11,627,000	△2,598,000	実績見込み
法定福利費	9,252,000	8,613,000	639,000	実績見込み
退職給付費用	1,780,000	1,772,000	8,000	
福利厚生費	345,000	315,000	30,000	
会議費	71,000	59,000	12,000	
旅費交通費	2,279,000	2,008,000	271,000	旅費の見直し
通信運搬費	5,741,000	3,422,000	2,319,000	郵送料等の増加
減価償却費	1,064,000	592,000	472,000	パソコン関連

科 目	予 算 額	予 算 額	増 減	備 考
什器備品費	270,000	270,000	0	
消耗品費	1,494,000	1,440,000	54,000	
修繕費	390,000	390,000	0	
印刷製本費	588,000	547,000	41,000	
光熱水料費	1,158,000	1,014,000	144,000	
賃借料	2,644,000	2,770,000	△126,000	
保険料	3,282,000	2,788,000	494,000	傷害保険等
諸謝金	356,000	320,000	36,000	
租税公課	14,041,000	10,422,000	3,619,000	インボイス制度対応
支払負担金	59,000	49,000	10,000	
委託費	8,487,000	7,908,000	579,000	実績見込み
支払手数料	617,000	618,000	△1,000	
貸倒損失	1,000	1,000	0	
支払利息	44,000	44,000	0	
雑費	80,000	80,000	0	
管理費	14,651,000	13,861,000	790,000	
役員報酬	1,570,000	1,282,000	288,000	報酬の見直し
給料手当	6,788,000	6,296,000	492,000	実績見込み
賞与引当金繰入額	380,000	354,000	26,000	
法定福利費	1,081,000	1,116,000	△35,000	
退職給付費用	248,000	263,000	△15,000	
福利厚生費	39,000	31,000	8,000	
会議費	54,000	41,000	13,000	
役員等旅費交通費	98,000	264,000	△166,000	
旅費交通費	68,000	89,000	△21,000	
通信運搬費	690,000	587,000	103,000	
減価償却費	109,000	52,000	57,000	
什器備品費	30,000	30,000	0	
消耗品費	642,000	511,000	131,000	
修繕費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	96,000	91,000	5,000	
光熱水料費	131,000	113,000	18,000	
賃借料	393,000	518,000	△125,000	
保険料	211,000	211,000	0	
租税公課	370,000	488,000	△118,000	
支払負担金	510,000	480,000	30,000	
委託費	1,057,000	908,000	149,000	
支払手数料	50,000	50,000	0	
貸倒損失	1,000	1,000	0	
支払利息	5,000	5,000	0	
雑費	20,000	70,000	△50,000	
経常費用計	517,387,000	493,082,000	24,305,000	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	64,802,000	64,802,000	0	
一般正味財産期末残高	64,802,000	64,802,000	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	64,802,000	64,802,000	0	

収支予算書に対する注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込

	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
【投資活動収支の部】				
〈投資活動収入〉	5,250,000	0	5,250,000	
特定資産取崩収入	5,250,000	0	5,250,000	
消費税納付準備資金積立資産取崩収入	5,250,000	0	5,250,000	
〈投資活動支出〉	5,681,000	4,644,000	1,037,000	
固定資産取得支出	0	4,000,000	△4,000,000	
リース資産購入支出	0	4,000,000	△4,000,000	
特定資産取得支出	5,681,000	644,000	5,037,000	
退職給付引当資産取得支出	7,000	0	7,000	
減価償却引当資産取得支出	424,000	644,000	△220,000	
消費税納付準備資金積立資産取得支出	5,250,000	0	5,250,000	
【財務活動収支の部】	719,000	4,354,000	△3,635,000	
〈財務活動収入〉	0	4,000,000	△4,000,000	
リース債務収入	0	4,000,000	△4,000,000	
リース債務収入	0	4,000,000	△4,000,000	
〈財務活動支出〉	719,000	354,000	365,000	
リース債務返済支出	719,000	354,000	365,000	
リース債務返済支出	719,000	354,000	365,000	

2 短期借入限度額 15,000,000円

3 事業収入の増加による支出（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

4 債務負担額	27,358,870	20,620,930	6,737,940
令和8年度	6,259,110	4,737,150	1,521,960
令和9年度	5,870,920	4,653,880	1,217,040
令和10年度	5,476,680	4,259,640	1,217,040
令和11年度	5,291,880	4,259,640	1,032,240
令和12年度	3,219,480	2,275,020	944,460
令和13年度	1,095,600	290,400	805,200
令和14年度	145,200	145,200	0

令和8年度 資金調達及び設備投資の見込み（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

（1）資金調達の見込み

借り入れ予定の有無	□あり		■なし
事業番号	借入先	金額	使途
—	—	—	—

（2）設備投資の見込み

設備投資予定の有無	□あり		■なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
—	—	—	—

諮 問 委 員 名 簿

(順不同：敬称略)

令和8年5月25日現在

役職名	氏 名	備 考
議 長	阿 形 清 信	近畿刃物工業株式会社 代表取締役社長
副議長	讃 岐 信 子	サヌキ制服株式会社 専務取締役
委 員	藤 堂 寅 一	守口市老人クラブ連合会 会長
委 員	松 本 治	社会福祉法人来迎寺学園 理事長
委 員	稲 田 隆 志	守口門真商工会議所 専務理事
委 員	松 岡 雅 信	守口市社会福祉協議会 会長
委 員	大 林 芳 子	元守口市立寺方小学校 校長

【理事長から付議されたセンターの事業運営に関する事項を審議して頂きます】

賛 助 会 員 名 簿

【当センターの事業目的に賛同し、事業発展に協力を頂いています】

(順不同：敬称略)

令和7年度現在

株式会社 いたや酒店 株式会社 井上設備工業 植田土地建物有限会社
 大阪国際大和田幼稚園 近畿刃物工業 株式会社
 株式会社 鴻進テック さらやあすなろ医院
 学校法人津嶋学園認定こども園 三郷幼稚園 砂原鍼灸院
 株式会社 d i x — s e p t 株式会社 トークティ守口
 一般財団法人日本老人福祉財団 大阪ゆうゆうの里 株式会社 マサキ
 株式会社 宮本ハウジング 守口門真商工会議所
 社会福祉法人 守口市社会福祉協議会 山岡金属工業 株式会社
 株式会社 山本製作所 社会福祉法人 来迎寺学園

メ モ

Handwriting practice lines consisting of 18 horizontal dashed lines.